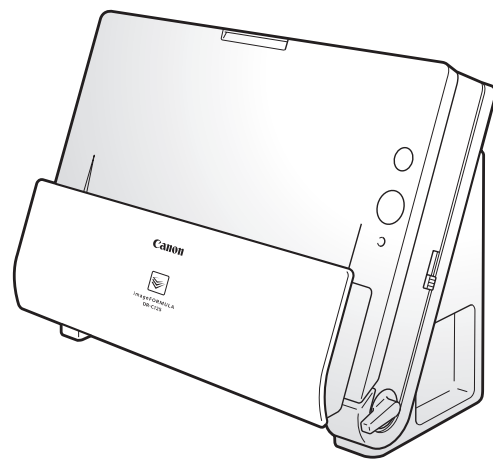
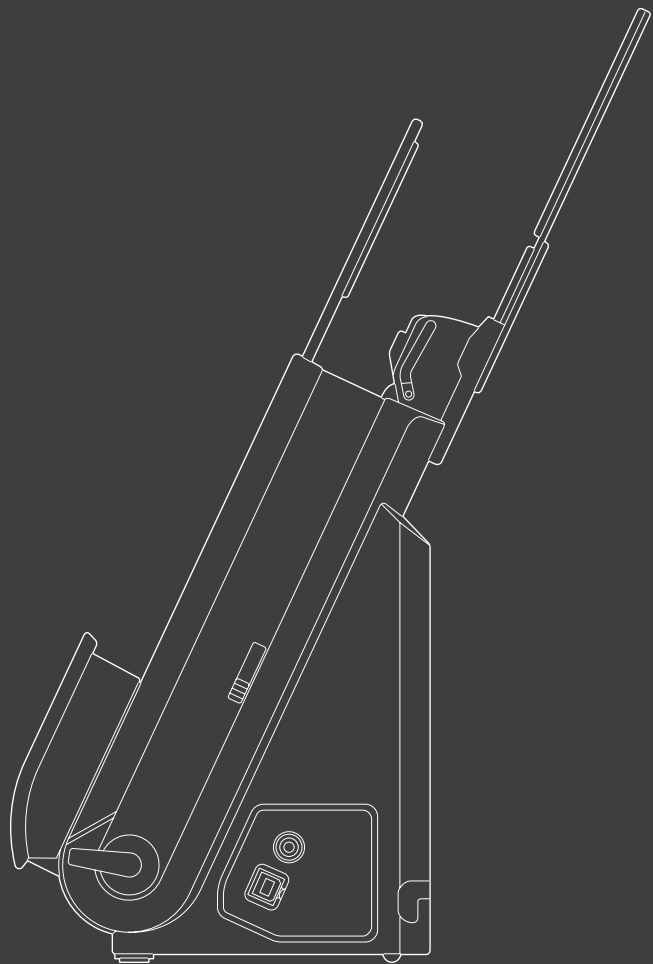


Canon

 imageFORMULA
DR-C125

ユーザーマニュアル (基本操作編)



- ご使用前に必ず本書をお読みください。
- 将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

ソフトウェア製品のパッケージ 開封前に必ずお読みください。

このたびは、弊社の製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。

弊社では、弊社のハードウェア製品と同梱のソフトウェア製品につきましては、下記のソフトウェア製品使用許諾契約書を設けさせていただいており、お客様が下記契約書にご同意いただいた場合にのみソフトウェア製品をご使用いただいております。お手数ではございますが、本ソフトウェア製品のパッケージの開封前に下記契約書を十分にお読みください。下記契約にご同意いただけない場合には、本ソフトウェア製品を未開封のまま速やかに他の未使用の同梱製品とともにご購入いただいていた販売店にご返却ください。この場合、お支払い済の代金をお返し致します。

なお、本ソフトウェア製品のパッケージを開封された場合は、お客様が下記契約にご同意いただいたものとさせていただきます。

ソフトウェア製品使用許諾契約書

キヤノン電子株式会社（以下キヤノンといいます。）は、お客様に対し、本契約書とともにご提供するソフトウェア製品（当該製品のマニュアルを含みます。以下「許諾プログラム」といいます。）の譲渡不能の非独占的使用権を下記条項に基づき許諾し、お客様も下記条項にご同意いただくものとします。「許諾プログラム」およびその複製物に関する権利はその内容によりキヤノンまたはキヤノンのライセンサーに帰属します。

1. 使用許諾

- (1) お客様は、機械読取形態の「許諾プログラム」を一台のコンピュータにおいてのみ使用することができます。お客様が、同時に複数台のコンピュータで「許諾プログラム」を使用したり、また「許諾プログラム」をコンピュータネットワーク上の複数のコンピュータで使用する場合には、別途契約によりキヤノンからその使用権を取得することが必要です。
- (2) お客様は、「許諾プログラム」の全部または一部を再使用許諾、譲渡、頒布、貸与その他の方法により第三者に使用もしくは利用させることはできません。
- (3) お客様は、本契約に特に定められている場合を除き、「許諾プログラム」の全部または一部を複製、翻訳、他のプログラム言語への変換、修正、改変、リバース・エンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブル等することはできません。また、第三者にこのような行為をさせてはなりません。

2. 「許諾プログラム」の複製

お客様は、バックアップのために必要な場合に限り、「許諾プログラム」中のソフトウェア・プログラムを1コピーだけ複製することができます。あるいは、オリジナルをバックアップの目的で保持し、「許諾プログラム」中のソフトウェア・プログラムをお客様がご使用のコンピュータのハードディスクなどの記憶装置1台のみにコピーすることができます。しかし、これら以外の場合にはいかなる方法によっても「許諾プログラム」を複製できません。お客様は、「許諾プログラム」の複製物に含まれる著作権表示を改変あるいは除去してはなりません。

3. 保証

キヤノンは、お客様が「許諾プログラム」を購入した日から90日の間、通常の使用状態にて、「許諾プログラム」が格納されている「プログラムディスク」に物理的な欠陥がないことを保証します。この保証は、「プログラムディスク」の欠陥が「許諾プログラム」の事故あるいは誤用による場合には適用しないものとします。この保証は、「許諾プログラム」に関するキヤノンの保証のすべてであり、お客様ご自身に対してのみ保証いたします。

4. サポートおよびアップデート

キヤノンおよび販売店は、「許諾プログラム」のメンテナンスおよびその使用についての援助を行わないものとします。「許諾プログラム」のアップデート、修理、およびサポートも行いません。

5. 保証の否認・免責

- (1) 第3項に定める場合を除き、キヤノンおよび販売店は、「許諾プログラム」がお客様の特定の目的のために適当であること、もしくは有用であること、または「許諾プログラム」にバグがないこと、その他「許諾プログラム」に関していかなる保証もいたしません。
- (2) キヤノンおよび販売店は、「許諾プログラム」の使用に付随または関連して生ずる直接的または間接的な損失、損害等について、いかなる場合においても一切の責任を負わず、また「許諾プログラム」の使用に起因または関連してお客様と第三者との間に生じたいかなる紛争についても、一切責任を負いません。

6. 輸出

お客様は、日本国政府または該当国の政府より必要な許可等を得ることなしに、一部または全部を問わず、「許諾プログラム」を直接または間接に輸出してはなりません。

7. 契約期間

- (1) 本契約は、お客様が「許諾プログラム」のパッケージを開封した時点で発効します。
- (2) お客様は、キヤノンに対して30日前の書面による通知をなすことにより本契約を終了させることができます。
- (3) お客様は、「許諾プログラム」およびその複製物を廃棄または消去することにより本契約を終了させることができます。
- (4) キヤノンは、お客様が本契約のいずれかの条項に違反した場合、直ちに本契約を終了させることができます。
- (5) 本契約は、上記(2)、(3)または(4)により終了するまで有効に存続します。上記(2)、(3)または(4)により本契約が終了した場合、キヤノンおよび販売店は、「許諾プログラム」の代金をお返しいたしません。お客様は、「許諾プログラム」の代金の返還をキヤノンおよび販売店に請求できません。
- (6) お客様には、本契約の終了後2週間以内に、「許諾プログラム」およびその複製物を廃棄または消去したうえ、廃棄または消去したことを証する書面をキヤノンに送付していただきます。

8. 一般条項

- (1) 本契約のいずれかの条項またはその一部が法律により無効となっても、本契約の他の部分に影響を与えません。
- (2) 本契約に関わる紛争は、東京地方裁判所を管轄裁判所として解決するものとします。

9. U.S. GOVERNMENT RESTRICTED RIGHTS NOTICE:

The SOFTWARE is provided with RESTRICTED RIGHTS. Use, duplication or disclosure is subject to restrictions as set forth in either subparagraph (c) (1) (ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software Clause at DFARs 252.227-7013 or subparagraph (c) (1) and (2) of the Commercial Computer Software Restricted Rights Clause at FAR 52.227-19, as applicable.

10. 完全合意

本契約は「許諾プログラム」の使用に関して当事者間の合意のすべてを構成するものであり、当該事項に関する書面または口頭によるすべての事前および同時発生の理解や合意に優先します。本契約のいかなる修正や変更も書面によってなされ、正式に権限を授与されたキヤノンの代表者によってかかる書面に署名された場合にのみ発効するものとします。

以上

キヤノン電子株式会社

■ 国際エネルギースタープログラムについて



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

■ 電波障害自主規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

■ JIS C 61000-3-2 適合品

本装置は高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品に適合しています。

■ ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成しましたが、運用した結果の影響につきましては、前項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

■ 複製についてのご注意

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券およびパスポート、または公共団体や民間団体発行の免許証、許可書、公文書、私文書などの複製は違法となり、処罰の対象となります。
- 書籍、絵画、版画、地図、図面などの著作物の複製は、自己の使用以外の目的でお使いになることは禁じられていますのでご注意ください。

■ 商標および登録商標について

- Canon、Canon ロゴは、キヤノン株式会社の商標です。
- imageFORMULA は、キヤノン電子株式会社の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista、PowerPoint および SharePoint は、米国マイクロソフト社の米国および他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- Macintosh および Mac OS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- Nuance および eCopy は、米国とその他の国における Nuance Communications, Inc. およびその関連会社の商標または登録商標です。
- ISIS は、EMC Corporation. の米国における商標です。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。なお、本文中には™、® マークは明記していません。

■ 免責事項

本製品を用いて読み取る原稿、または読み取った画像イメージの保管や管理についてはお客様の責任で行ってください。

また、読み取った原稿を破棄する場合は、必ず、読み取り画像イメージをしっかりと精査し、欠落のないことを確認した上でお客様の責任において行ってください。

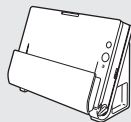
なお、当社が本製品に対して行う保証は、いかなる場合においても本製品の代金としてお客様が支払った金額を超えることはありません。予め、ご了承ください。

セットアップガイド

はじめにお読みください

STEP 1 付属品を確認する

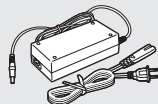
不足品や損傷品がある場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。



スキャナー本体



USB ケーブル
Type A/Type B
(長さ：1.8 m)



AC アダプター / 電源コード
(接続時長さ：2.6 m)



ユーザーマニュアル
(基本操作編)



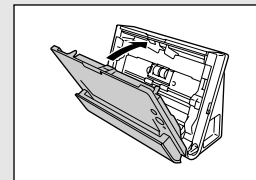
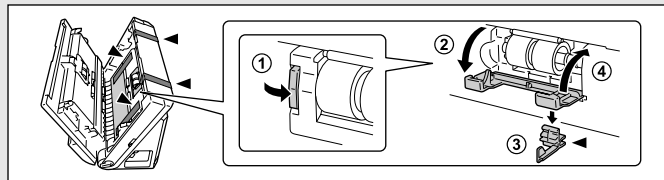
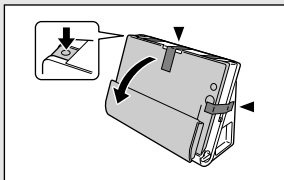
保証書



セットアップディスク

- 付属品は予告なく変更されることがあります。
- 梱包箱および梱包材は本機の保管や輸送の際に必要となりますので、捨てないで保管してください。

スキャナーを箱から出したら、オレンジ色のシールと保護部材（図の▼）を取り除いてください。



セットアップディスクの内容

同梱されているセットアップディスクから、スキャナーを使用するために必要となる次のソフトウェアをインストールします。

- CaptureOnTouch
本製品専用のスキャニングユーティリティです。
- スキャナードライバー
本製品のスキャナードライバーです。

バンドルソフトウェアについて

本製品に付属のセットアップディスクには以下のソフトウェアが含まれています。ソフトウェアのインストールについては、Readme.txt をお読みください。

- やさしく名刺ファイリングエントリー (Windows のみ)
メディアドライブ株式会社製 日本語 OCR 機能付き名刺管理ソフトウェア
 - やさしく名刺ファイリングエントリーをご使用の際は、付属の「もっとスキャナーを使いこなそう (やさしく名刺ファイリングエントリー アップグレード案内)」をよくお読みください。
 - 本製品に関しては、メディアドライブ株式会社にお問い合わせください。
- ファイル管理革命 (Windows のみ)
パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社製文書ファイリングソフトウェア
- eCopy PDF Pro Office (Windows のみ)
Nuance 社製 PDF 作成・編集ソフトウェア
- Evernote
Evernote社製マルチプラットフォーム対応文書ファイリングソフトウェア
 - 本製品は、インストール時に必要となるファイルをインターネット経由でダウンロードする必要があります。詳細は 7 ページ (Windows) または 10 ページ (Mac OS X) を参照してください。
 - 本製品についての詳細は以下の Web ページを参照してください。
<http://www.evernote.com/about/intl/jp/>

重要

- バンドルソフトウェアでスキャンするときは、本機のスキャナードライバーを開いてスキャン条件を設定してください。スキャナードライバーの開き方については、各バンドルソフトウェアに付属のマニュアルを参照してください。
- バンドルされているファイル管理革命は、本機用の紙サイズ自動検知機能に対応していません。また、解像度の自動検知も使用できません。

やさしく名刺ファイリングエントリー3 e.Typist エントリー2 ユーザー登録およびテクニカルサポートについて

① ユーザー登録について

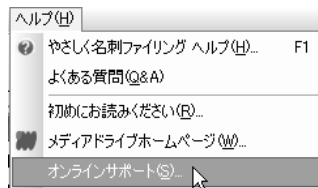
インターネットを利用したのオンラインユーザー登録となります。インストールが終了するとデスクトップに "メディアドライブユーザー登録" のアイコンができますので、そこからユーザー登録をお願いします。

シリアル番号は以下になります。

製品名	やさしく名刺ファイリングエントリー3 e.Typist エントリー2
シリアル No.	09002-51

② テクニカルサポートのご案内

やさしく名刺ファイリングエントリー3、e.Typist エントリー2の操作に関するご質問や不明な点は、各ソフトウェア起動後、メニューバーのヘルプメニューにある【オンラインサポート (S)】にあるお問い合わせフォームからご質問ください。



STEP 2

ソフトウェアをインストールする

動作環境

本製品を快適にお使いいただくためには、次のシステム要件を推奨します。

コンピューター

CPU：	Intel Core 2 Duo 1.66GHz 以上
メモリー：	1GB 以上
ハードディスク：	すべてのソフトウェアをインストールするために 3GB 以上の空き容量
USB インタフェース：	Hi-Speed USB2.0
モニター：	解像度 1024 × 768 (XGA) 以上
光学ドライブ：	DVD の読み取りが可能なドライブ

オペレーティングシステム

- Microsoft Windows XP Service Pack 3 以上
- Microsoft Windows XP x64 Edition Service Pack 2 以上
- Microsoft Windows Vista Service Pack 2 以上(32ビット版/64ビット版)
- Microsoft Windows 7 Service Pack 1 以上(32ビット版/64ビット版)
- Mac OS X 10.4.11、10.5.8、10.6.6

その他

- 上記のシステム環境で正常に動作するISIS互換アプリケーションソフトウェア (Windows のみ) または TWAIN 互換アプリケーションソフトウェア (Windows のみ) .NET Framework 3.5 以降

❗ 重要

- お使いのコンピューターのシステム要件が不明な場合には、コンピューターをお買い求めになった販売店またはコンピューターメーカーのサポート窓口にお問い合わせください。
- Windows でお使いの場合は、マイクロソフト社から提供されている最新の USB2.0 ドライバーをお使いください。詳細についてはお買い求めの販売店にお問い合わせください。

- USB インタフェースは、コンピューターに標準装備された USB ポートを使用してください。ただし、コンピューターに標準装備されたすべての USB インタフェースにおいて、動作を保証するものではありません。詳細についてはお買い求めの販売店にお問い合わせください。
- コンピューターに標準装備された USB インタフェースが USB Full-Speed (USB1.1 相当) の場合、スキャン速度が低下します。
- USB ケーブルは、同梱品をお使いください。
- CPU、メモリー、インタフェースカードなど、コンピューターの推奨仕様を満たさない場合は、スキャン速度が大幅に低下したり、転送速度に時間を要する場合があります。
- コンピューターの推奨仕様を満たしている場合でも、読み取りの設定によっては、スキャン速度が低下する場合があります。
- 同梱されているスキャナードライバーは、すべての ISIS 互換アプリケーションソフトウェア (Windows のみ) または TWAIN 互換アプリケーションソフトウェアで動作するとは限りません。詳細についてはアプリケーションソフトウェアの販売元にお問い合わせください。

64 ビット版オペレーティングシステムで使用する場合の注意事項

- 本製品のスキャナードライバーでのスキャンが可能なのは 32 ビット版アプリケーションに限られます。
- 32 ビット版アプリケーションでも、すべての ISIS/TWAIN 互換アプリケーションでの動作を保証するものではありません。
- 使用するコンピューターの仕様によっては、スキャン速度が遅くなる場合があります。

Mac OS X でご使用の場合のご注意

PowerPCを搭載したMacintoshコンピューターでは、Mac OS XのClassic環境で本製品のスキャナードライバーを使用することはできません。また、Classic環境が動作していると正常に動作しませんので、Classic環境が起動していない状態で使用してください。

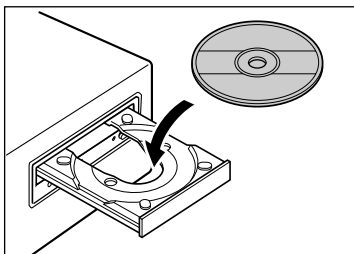
Windows でのインストール

❗ 重要

- ソフトウェアのインストールは、本機とコンピューターを接続する前に行ってください。
- Administrator 権限を持つアカウントでログオンしてください。
- ほかのアプリケーションをすべて終了させてからソフトウェアをインストールしてください。

1 ソフトウェアセットアップディスクをコンピューターのDVDドライブにセットします。

自動的にセットアップメニューが起動します（起動しないときは、ディスク内の setup.exe を実行してください）。



Windows 7/Vista をお使いの場合

[ユーザーアカウント制御] 画面が表示されたら、[はい] または [許可] をクリックしてください。



2 [おまかせインストール] をクリックします。



バンドルソフトウェアのインストールについて
バンドルソフトウェアをインストールする場合は、[選んでインストール] を選択することで、バンドルソフトウェアを選択してインストールできます。

💡 ヒント

- Evernote を選択した場合、インストール中に Web ブラウザが起動し、ソフトウェアダウンロード用の Web ページが表示されます。Web ページの指示に従ってダウンロードとインストールをしてください。
なお、Evernote のインストールには、インターネットに接続できる環境が必要です。
- アンインストールしたソフトウェアを再インストールするときは、「選んでインストール」をクリックし、アンインストールしたソフトウェアを指定してください。

3 [インストール] をクリックします。



4 [次へ] をクリックします。



5 「使用許諾契約」を読み、同意いただける場合は「使用許諾契約の条項に同意します」をクリックしてから「次へ」をクリックします。



6 [インストール] をクリックします。



7 ドライバーのインストールが完了したら、「完了」をクリックします。



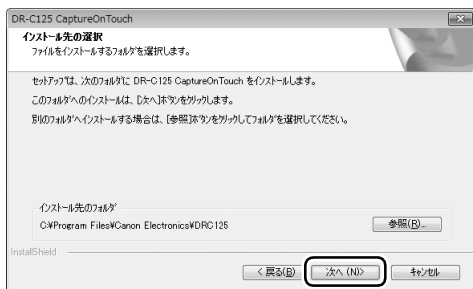
8 [次へ] をクリックします。



9 「使用許諾契約」を読み、同意いただける場合は「はい」をクリックします。



10 [次へ] をクリックします。



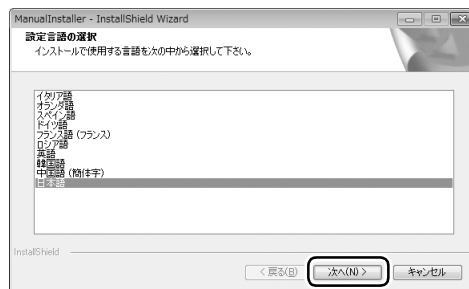
11 EvernoteおよびSharePoint用のプラグインをインストールするかどうかを指定してから [次へ] をクリックします。



12 CaptureOnTouch のインストールが完了したら [完了] をクリックします。



13 [次へ] をクリックします。



14 ユーザーマニュアルのインストールが完了したら [完了] をクリックします。



15 [終了] をクリックしてソフトウェアのインストールを完了します。

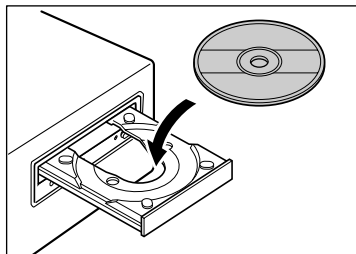


Mac OS X でのインストール

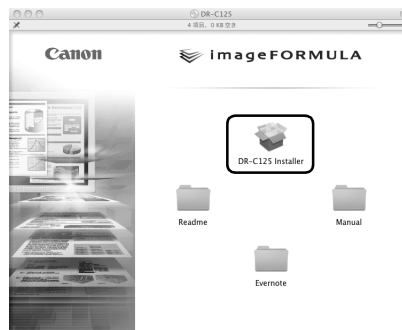
❗ 重要

- ソフトウェアのインストールは、本機とコンピューターを接続する前に行ってください。
- ほかのアプリケーションをすべて終了させてからソフトウェアをインストールしてください。

1 ソフトウェアセットアップディスクをコンピューターのDVDドライブにセットします。



2 [DR-C125 Installer] をクリックします。

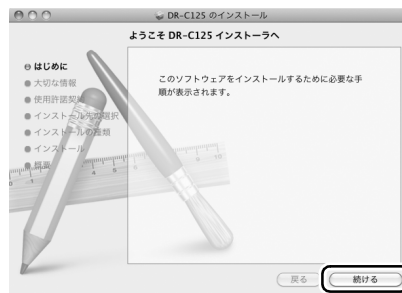


バンドルソフトウェアのインストールについて
バンドルソフトウェアをインストールする場合は、[DR-C125 Installer] を選択する代わりにソフトウェアが収録されたフォルダーを開くことで、バンドルソフトウェアを選択してインストールできます。

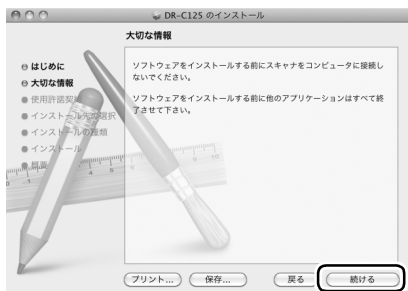
💡 ヒント

- Evernote を選択した場合、インストール中に Web ブラウザが起動し、ソフトウェアダウンロード用の Web ページが表示されます。Web ページの指示に従ってダウンロードとインストールをしてください。
なお、Evernote のインストールには、インターネットに接続できる環境が必要です。
- Mac OS X 10.4.x (Tiger) の場合、Evernote のインストールはできません。

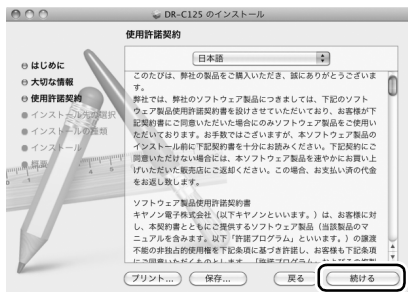
3 [続ける] をクリックします。



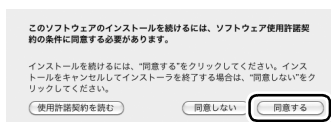
4 [続ける] をクリックします。



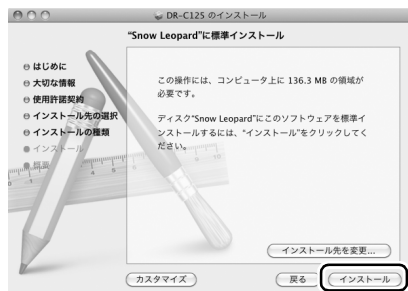
5 「使用許諾契約」を読み、同意いただける場合は [続ける] をクリックします。



6 [同意する] をクリックします。



7 [インストール] をクリックします。



8 管理者権限を持つユーザー名とパスワードを入力してから、[OK] をクリックします。



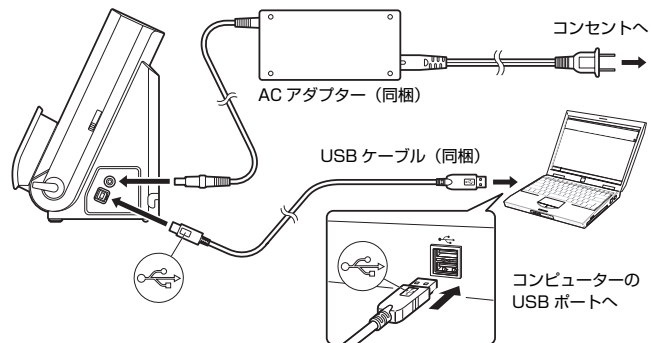
9 インストールが完了したら、[閉じる] をクリックします。



STEP 3

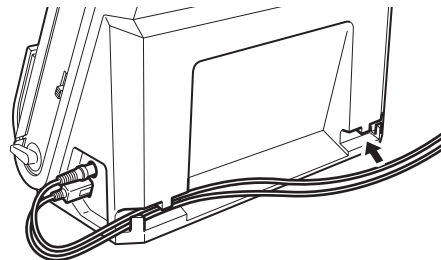
コンピューターと電源に接続する

本機をコンピューターと電源に接続します。



💡 ヒント

ケーブル類は本体背面に固定できます。このとき、コネクター部に負荷がかからないように、ケーブルに充分たるみを持たせてください。



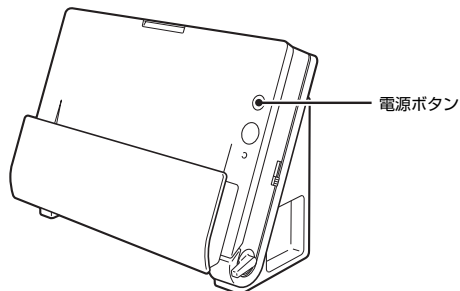
❗ 重要

- ソフトウェアをインストールする前にスキャナーをコンピュータに接続しないでください。
- コンピューターと接続する前に本機の電源がオフになっていることを必ず確認してください。電源がオンになっているときは、オフにしてください。

STEP 4 電源を入れる

本機の電源は、正面の電源ボタンで操作します。

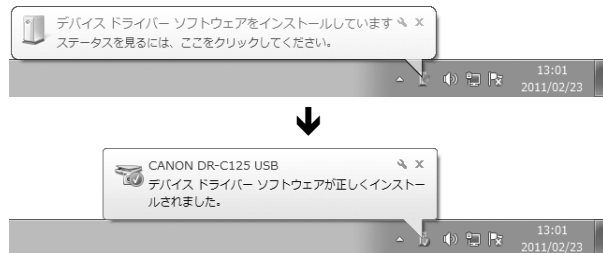
- 1 本機とコンピューターの接続を確認します。
- 2 電源ボタンを押します。




電源が入ると、電源ボタンが青色に点灯します。

💡 ヒント

Windows の場合、初めて本機の電源を入れたときにタスクバーに次のようにバブルが表示されます。しばらく待つと自動的にスキャナーの認識が終了し、本機が使用できるようになります。





スキャナーがコンピューターに正常に接続されているときは、タスクバー（メニューバー）の  (CaptureOnTouch) アイコンが次のように表示されます。

Windows のタスクバー



Mac OS X のメニューバー



タスクバーのアイコンの表示が  () になっているときは、スキャナーが正常にコンピューターに接続されていません。スキャナーの電源スイッチと USB ケーブルの状態を確認してください。

電源を切るには

電源ボタンを、消灯するまで押し続けます。

❗ 重要

- 本機の電源を入れ直すときは、電源を切った後で10秒以上待ってから電源を入れてください。
- 長時間ご使用にならないときは安全のため、必ず電源をオフにして電源プラグをコンセントから抜いてください。

これでセットアップが完了しました。

はじめに

このたびはキャノンドキュメントスキャナーimageFORMULA DR-C125をお買い求めいただきありがとうございます。

本機の機能を十分にご理解いただき、より効果的にご活用いただくために、本機をご使用になる前に本書および以下のマニュアルをよくお読みになり、本機の機能をよく理解してからお使いください。また、お読みになったあとも大切に保管してください。

マニュアルの構成

本製品には、下記のマニュアルが用意されています。

● ユーザーマニュアル（基本操作編）（本書）

本機のセットアップ方法を説明したマニュアルです。本機を使い始めるときにお読みください。

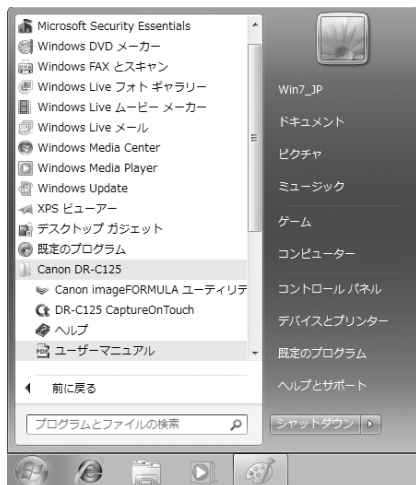
● ユーザーマニュアル（機能詳細編）

本機の操作方法が記載されたマニュアルです。（PDF形式の電子マニュアルのみ）



ヒント

- 本製品のマニュアルは、PDF形式の電子マニュアルとしてセットアップディスクに収録されています。
- Windows でご使用の場合、ユーザーマニュアル（電子マニュアル）が、ソフトウェアのインストールにより以下の場所に登録されます。



マニュアル内の表記について

本製品のマニュアルで使用している記号・表示について説明します。マニュアルをお読みになる前に、ひととおり目を通して、その意味を理解しておいてください。

(→ P. xx)

参照ページを表します。カッコ内の数字は、書かれていることについての詳しい説明が記載されているページ数です。



警告

取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。



注意

取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。



重要

操作上必ず守っていただきたい重要事項や禁止事項が書かれています。機械の故障や損傷を防ぐために、必ずお読みください。



ヒント

操作の参考となることや補足説明が書かれています。必ずお読みください。

目次

セットアップガイド	4	仕様	61
はじめに	14	交換部品	61
マニュアル内の表記について	14	保証とアフターサービス	62
安全にお使いいただくために	16	修理受付窓口	63
設置する場所について	16	サービス&サポートのご案内	64
ACアダプターについて	16	保守サービスのご案内	65
本機の移動について	16		
日常の取り扱いについて	17		
廃棄する場合について	17		
本製品を修理のために送付するときは	17		
本機の特長	18		
各部の名称と機能	20		
原稿について	22		
原稿のセットのしかた	24		
給紙・排紙方法の切り替えについて	24		
通常給紙でセットする	24		
非分離給紙でセットする	27		
カードをセットする	28		
CaptureOnTouch でスキャンする (Windows)	30		
CaptureOnTouch とは	30		
CaptureOnTouch の起動と終了	30		
おまかせスキャン	31		
ジョブ選択スキャン	33		
スタートボタンによるスキャン	36		
スキャナー設定	36		
出力方法の設定	39		
CaptureOnTouch でスキャンする (Mac OS X)	40		
CaptureOnTouch とは	40		
CaptureOnTouch の起動と終了	40		
おまかせスキャン	41		
ジョブ選択スキャン	43		
スタートボタンによるスキャン	46		
スキャナー設定	46		
出力方法の設定	49		
日常のお手入れ	50		
消耗品の交換	50		
自動電源オフ設定	54		
トラブル Q & A	56		
紙づまりの処理	58		

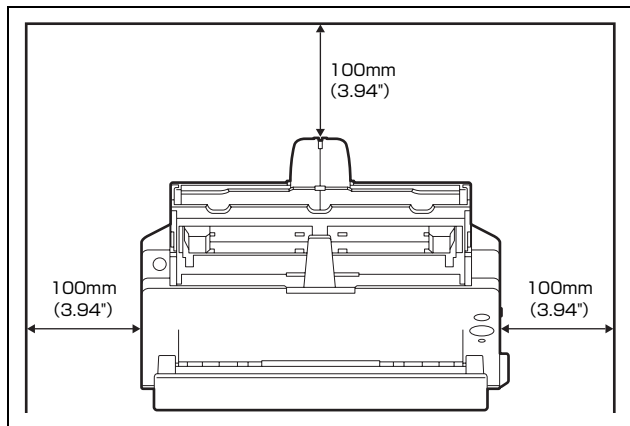
安全にお使いいただくために

本機を安全にお使いいただくため、以下の項目についての注意事項を必ずお読みください。

設置する場所について

本機の性能は、設置されている環境によって影響を受けることがあります。設置する場所が、次の環境条件に合っていることを確認してください。

- 本機の周りには操作、保守、換気のためのスペースを十分確保してください。



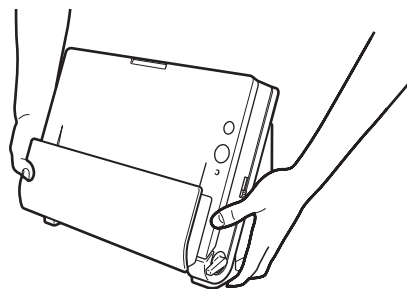
- ストレート排紙で原稿をスキャンするときは、本機前方に読み取った原稿を排紙するためのスペースを十分確保してください。
- 直射日光が当たる場所は避けてください。やむをえない場合は、厚いカーテンなどで日光をさえぎってください。
- ほこりの多い場所は避けてください。ほこりは本体内部に悪影響を及ぼすことがあります。
- 水道の蛇口、湯沸器、加湿器など高温、多湿になる場所の近くや、アンモニアガス、シンナーなどが発生する場所は避けてください。
- 不安定な場所や、振動しやすい場所は避けてください。
- 温度が急激に変化する場所は避けてください。本体内部で結露が発生すると、品質低下の原因になります。以下の環境下でお使いください。
室温 10℃～32.5℃
湿度 20% (RH) ～80% (RH)
- スピーカーやテレビ、ラジオなど磁気が発生する機器の近くは避けてください。

ACアダプターについて

- 電源は必ず100Vのコンセントからとってください。
- 他の電気機器と同じコンセントを使用しないでください。また、延長コードを使う場合は、延長コードのアンペア数値に注意してください。
- ACアダプターの分解、改造は、危険ですので絶対に行わないでください。
- ACアダプターおよび電源コードの上に物を置いたり、踏みつけたりしないでください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。
- 電源コードを強く引っ張らないでください。電源プラグを抜くときは、電源プラグを持ち、そのまま抜いてください。
- 非常時に電源プラグが抜けるように、電源プラグの周りには物を置かないでください。
- 付属のACアダプター以外は使用しないでください。また、付属のACアダプターを他の製品に使用しないでください。
- 電源について不明な点があるときは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

本機の移動について

- 本機を移動する場合は、本機を落とさないように必ず両手でしっかり持ってください。本機の質量は約2.4kgです。
- 本機を移動する場合は、インタフェースケーブルやACアダプターを、必ず外しておいてください。ケーブル類を付けたまま持ち運ぶと、無理な力が加わってプラグやコネクターが損傷することがあります。



日常の取り扱いについて

警告

本製品をお使いになるときは、次の警告をお守りください。これらは火災や感電の原因になります。

- アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くには設置しないでください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工しないでください。また、重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げないでください。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
- タコ足配線をしないでください。
- 電源コードを結んだり、束ねたりしないでください。電源プラグは奥まで確実に差し込んでください。
- 付属の電源コード、AC アダプター以外は使用しないでください。
- 本機を分解したり、改造しないでください。
- AC アダプターの分解、改造は、危険ですので絶対に行わないでください。
- 本機の近くでは可燃性のスプレーを使用しないでください。
- 清掃の際は電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本機の清掃には、水を含ませて固くしぼった布を使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。
- 異常音、発煙、発熱、異臭があったり、電源を入れても機械が動かないなどの異常が発生した場合は、直ちに電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして、お買い求めの販売店または担当サービスにご連絡ください。
- 本機を落としたり、ぶつけたりして、強いショックを与えないでください。万一、本機が破損した場合は、直ちに電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして、お買い求めの販売店または担当サービスにご連絡ください。
- 本機を移動させる場合は、必ず電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

注意

- ぐらついた台の上や傾いたところなどの不安定な場所や、振動の多い場所には設置しないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。
- 本機の上には、クリップ、ステイブルの針、ネックレスなどの金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入ると火災や感電の原因になることがあります。万一、これらが本機の中に入ってしまった場合は、直ちに電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そしてお買い求めの販売店または担当サービスにご連絡ください。
- 湿気やほこりの多い場所には設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。

- 本機の上には物を載せないでください。置いたものが倒れたり、落下して、けがの原因になることがあります。
- AC100V 以外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると、芯線の露出、断線などで、コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。
- いつでも電源プラグが抜けるように、コンセントの周りには物を置かないでください。非常時に電源プラグが抜けなくなります。
- 本機の内部に、水や引火性溶剤（アルコール、シンナー、ベンジンなど）をこぼさないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 長時間ご使用にならないときは、安全のため、必ず AC アダプターのプラグを本体から抜き、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本機を操作するときは、ゆったりとした服装を避け、装飾品など動作中の本機に引っ掛かりそうなものを身につけないでください。本機に巻き込まれてけがの原因になることがあります。特にネクタイや長い髪などご注意ください。万一、巻き込まれた場合は、直ちに電源を切って機械を停止してください。
- 原稿をセットするときや、詰まった紙を取り除くときは、慎重に扱ってください。紙の端で手を切るなど、思わぬけがをすることがあります。

廃棄する場合について

本機を廃棄するときには、必ず法律およびその地域の条例に従って廃棄するか、お買い求めの販売店にご相談ください。

本製品を修理のために送付するときは

本製品の修理を依頼するときは、指定された送付先に本製品をお送りいただく必要があります。本製品の送付には、製品が入っていた梱包箱をご利用ください。また、梱包箱に入れるときに、本製品を梱包材でしっかりと固定していただくようお願いいたします。

本機の特長

DR-C125の主な特長は以下のとおりです。

● コンパクトデザイン

給紙トレイを開いた状態で幅 300 mm (11.81") × 高さ 336 mm (13.2") × 奥行き 235 mm (9.25") のコンパクトなサイズです。新設計の給紙機構の採用により、スキャナーの手前に排紙用のスペースが必要ない省スペース化を実現しています。

● 高速原稿給紙

最大 25 枚 / 分で原稿をスキャンします (A4 サイズの片面または両面原稿を 200dpi でスキャンした場合)。

● 多様な原稿のスキャンに対応する 2 つの排紙方法

普通紙は設置スペースが小さい U ターン排紙でスキャンし、カードや厚い原稿などはストレート排紙でスキャンするという使い分けができます。

● 高画質

光学解像度 600dpi センサーの採用により、原稿を高画質で読み取ることができます。

● USB2.0 インタフェース

Hi-Speed USB2.0 に対応します。

● カラー / グレースケール対応

原稿を 24 ビットカラーや 256 階調グレースケールで読み取ることができます。

● 多様な読み取りモードをサポート

原稿の種類によって、以下のようなさまざまな読み取りモードに対応しています。

- ・ 片面または両面 (白紙スキップ機能あり) スキャン
- ・ 連続または一枚給紙

● カードスキャン

ISO/JIS 規格に準拠したサイズのカードをスキャンできます。

● 自動原稿サイズ検知

読み取った原稿のサイズは自動的に検知され、定型外の原稿も原稿の周りの余分なスペースは省かれて保存されます。

● カラー原稿自動検知

読み取った原稿がカラー、グレーまたは白黒 (二値) のいずれかを自動判別して画像を保存します。

● フルオートモード

CaptureOnTouch およびスキャナードライバーに、スキャン条件を自動的に決定する「フルオートモード」が用意されています。カラーモードや用紙サイズなどのスキャン条件が原稿に合わせて自動的に設定されます。

● 解像度の自動検知

CaptureOnTouch およびスキャナードライバーの設定により、原稿の内容から解像度を自動的に決定することができます。

● 半折りスキャン

半折りにした原稿をそのままセットし、両面スキャンをして読み取った 2 枚の画像を 1 枚の画像に合成します。

● 斜行補正

原稿が斜めに給紙された場合は、スキャンされた画像をまっすぐに補正します。

● 超音波重送検知

重なって給紙された原稿と原稿の間隙を超音波で検知したときに重送と判断して給紙を停止させます。

● 文字強調モード

背景が濃い原稿や、背景が均一でない原稿を読みやすくするアドバンスドテキストエンハンスメントモード (Windows のみ) と、背景が均一で文字、背景ともに薄い原稿の文字を読みやすくするアドバンスドテキストエンハンスメント II モードを備えています。

* 原稿によっては、有効に機能しない場合があります。

● ドロップアウトカラー

白黒またはグレースケールでのスキャン時に、原稿の中の特定の色を読み取らないようにする (ドロップアウト) 機能を備えています。

● 自動白紙スキップ機能

原稿が片面であるか両面であるかを気にせずにスキャンができる、自動白紙スキップ機能を備えています。原稿の両面をスキャンし、白紙と判断した面のスキャン画像の保存をスキップします。

● プレスキャン機能

読み取りをする前にプレスキャンをして、プレスキャンした画像で明るさとコントラストを調整してから読み取りをします。

● おまかせスキャン

スタートボタンを押すと CaptureOnTouch が起動し、画面の指示に従って簡単な操作でスキャンができます。

● ジョブ選択スキャン

スキャン条件やスキャン画像の処理方法をジョブとして CaptureOnTouch に 10 件まで登録できます。登録したジョブを選択するだけで、決まった手順のスキャン操作を行うことができます。

- **自動スタート**

原稿を給紙口にセットすると、原稿を検知して自動的にスキャンを開始する自動スタート機能を備えています。

- **スリープモード**

スキャン実行時以外は、スリープモードに移行する省エネ設計です。

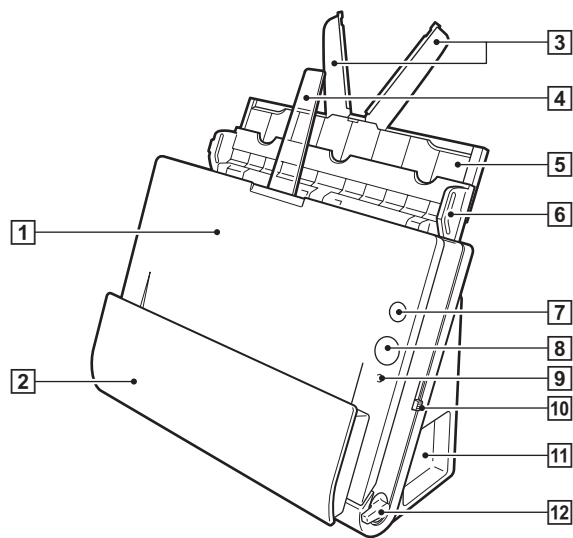


ヒント

お使いのアプリケーションソフトウェアによっては、記載されている機能が使用できない場合があります。

各部の名称と機能

前面



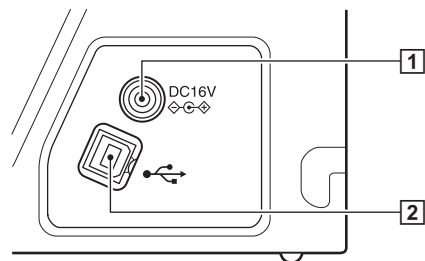
- ① 前ユニット
内部に詰まった紙を取り除くときや、本体内部の清掃時、ローラーの交換時に開きます。
- ② 排紙ポケット
スキャンされた原稿が排紙されます。
- ③ 給紙補助プレート
長い原稿をセットするときに引き出します。
- ④ 排紙サポート
長い原稿をセットするときに開きます。
- ⑤ 給紙サポート
セットした原稿を支えるために、引き出して使用します。
- ⑥ 給紙トレイ
スキャンするときに開き、原稿をセットします。

- ⑦ 電源ボタン
スキャナーの電源をオンまたはオフにします。
- ⑧ スタートボタン
給紙トレイにセットされた原稿のスキャンを開始します。
- ⑨ 給紙切り換え表示部
給紙切り換えレバーの位置に応じて、現在の給紙方法を示します。

レバーの位置	表示部の色
上 (非分離給紙)	オレンジ
下 (通常給紙)	黒

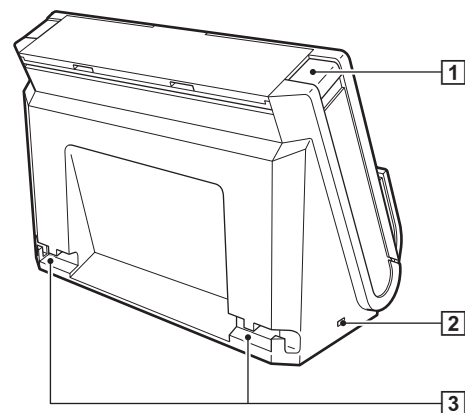
- ⑩ 給紙切り換えレバー
原稿の給紙方法を切り換えます。
- ⑪ コネクター部
ACアダプターやUSBケーブルを接続するためのコネクターがあります。
(→ P.21)
- ⑫ 排紙切り換えレバー
排紙方法を切り換えます。

コネクター部



- ① 電源コネクター
同梱の AC アダプターを接続します。
- ② USB コネクター
同梱の USB ケーブルを接続します。

背面



- ① OPEN ボタン
前ユニットを開くときに押します。
- ② ケンジントンスロット
盗難防止用のキーチェーンなどを接続します。
- ③ ケーブル固定用溝
スキャナーに接続した USB ケーブルや電源ケーブルを背面に固定します。
ケーブルをコネクター部の反対側に引き出すときに使用します。

原稿について

本機は、名刺などの大きさから A4 サイズまでの原稿を読み取ることができます。読み取ることができる原稿の大きさは以下のとおりです。

普通紙

サイズ

幅 : 50.8 ~ 216mm (2" ~ 8.5")

長さ : 53.9 ~ 356mm (2.12" ~ 14")*

紙厚

U ターン排紙時 : 52 ~ 128 g/m² (0.06 ~ 0.15 mm)

ストレート排紙時 : 40 ~ 209 g/m² (0.05 ~ 0.25 mm)

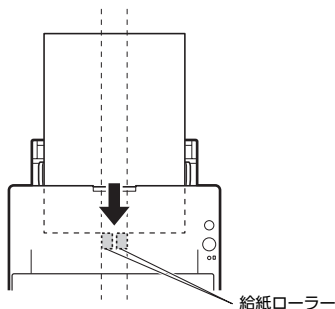
* スキャナー本体の設定を長尺モードに設定することにより、最大 3,000mm (118.1") までの原稿をスキャンすることができます。

詳細はユーザーマニュアル(機能詳細編)を参照してください。

❗ 重要

読み取る原稿には一定の基準があります。次の項目をよくお読みください。

- 複数枚のサイズが異なる原稿を一度に読み取るときは、原稿が給紙ローラーの全幅にかかるようにセットしてください。



- 356mm (14.01") を超える原稿は、1 枚給紙を推奨します。
- 長さ 70 mm (2.76") 以下の原稿はストレート排紙でスキャンしてください。

- インクが乾いていない原稿は、ローラーや読み取りガラスを汚し、画像にすじが入る原因になったり、他の原稿を汚す原因になります。必ず乾かしてから読み取りを行ってください。
- 鉛筆などで書かれた原稿は、ローラーや読み取りガラスを汚し、画像にすじが入る原因になったり、他の原稿を汚す原因になります。このような原稿を読み取ったあとは、スキャナーの内部を清掃してください。
- 薄い紙の両面原稿を読み取る場合、読み取ったときに裏写りすることがあります。あらかじめアプリケーションソフトウェアで読み取る明るさを調整してから実行してください。
- 薄い紙は、1 枚給紙を推奨します。
- 次のような原稿を読み取ろうとすると、紙づまりや故障の原因になりますのでご注意ください。このような原稿を読み込むときは、複写機でコピーしてから読み取ってください。



しわや折り目が入っている。



カーボン紙。



カール (巻き付け) がある。



表面がコーティングされている。



破れている。



半透明の薄紙など極端に薄い。



クリップやステイプルの針が付いている。



紙粉が出やすい紙

名刺

サイズ 幅 50mm (1.97") × 長さ 53.9mm (2.12") 以上

紙厚 300g/m² (0.35mm (0.01")) 以下

挿入方向 縦送りのみ

❗ 重要

名刺の束をセットして正常に搬送できない場合は、セットする名刺の枚数を減らしてください。

カード (プラスチック製、またはラミネート加工されたもの)

サイズ	53.9mm (2.12") × 85.5mm (3.37") (ISO/JIS 規格準拠)
カード厚	0.76mm (0.03") 以下
挿入方向	横送りのみ
排紙方法	ストレート排紙のみ
エンボス付き	可能

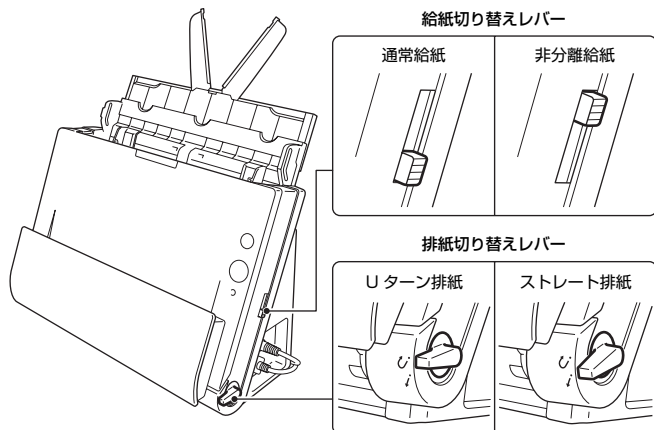
 **注意**

- カードはストレート排紙でスキャンしてください。
- カードを縦方向にセットすると搬送時にカードに負荷がかかり、正常に排出されない場合があります。また、エラーになったカードを取り除くときは、カードが損傷することがありますので、カードをセットするときは十分注意してください。
- エンボス付きのカードは、エンボスの状態によっては適切な画像が得られない場合があります。

原稿のセットのしかた

給紙・排紙方法の切り替えについて

スキャンする原稿の種類に応じて、スキャナーの2つのレバーを操作して給紙および排紙方法を切り替えます。



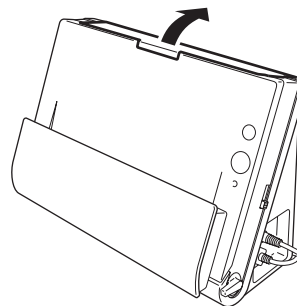
原稿の種類ごとの給紙および排紙方法と、各レバーの位置は下記のとおりです。

原稿の種類	給紙方法 (レバー位置)	排紙方法 (レバー位置)
普通紙、名刺	通常給紙 (下)	Uターン排紙 (上) またはストレート排紙 (下)
カード、厚紙、薄い紙、綴じた紙	非分離給紙 (上)	ストレート排紙 (下)

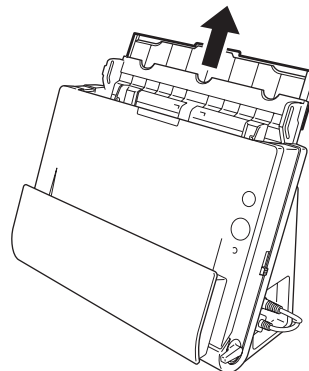
通常給紙でセットする

複数枚の普通紙の原稿をまとめてスキャンするときなど、通常は通常給紙でスキャンします。通常給紙では、複数枚の原稿を1枚ずつ分離しながら給紙します。

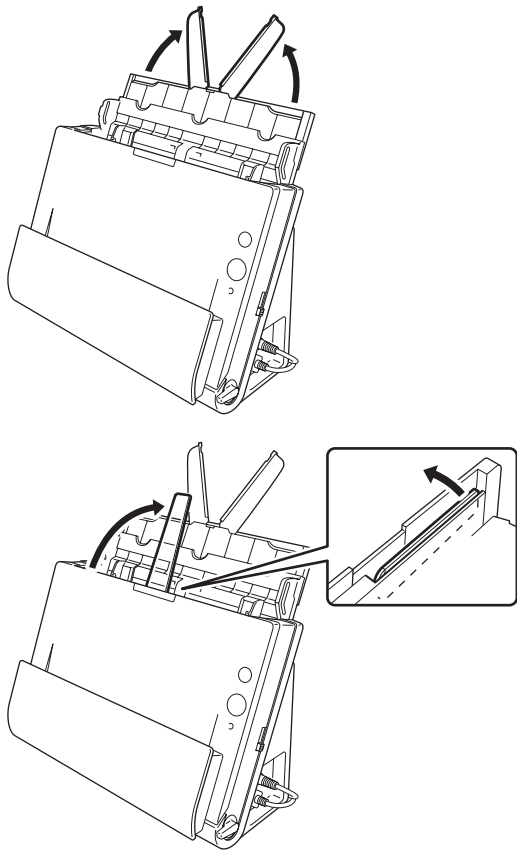
1 給紙トレイを開きます。



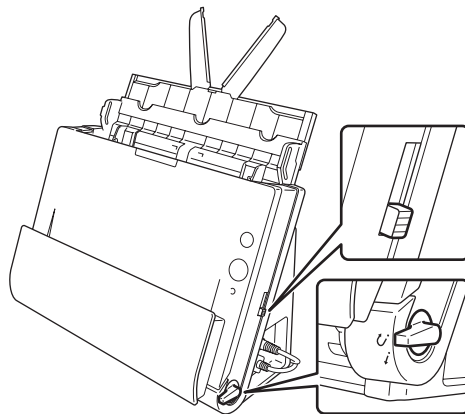
2 給紙サポートを引き出します。



- 3** 長い原稿をスキャンするときなど、必要に応じて給紙補助プレートと排紙サポートを引き出します。

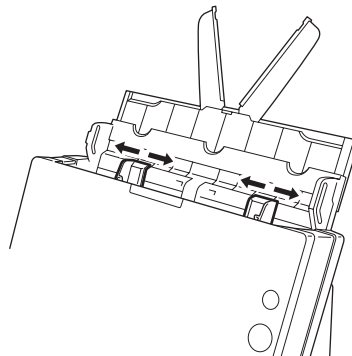


- 4** 給紙切り替えレバーと排紙切り替えレバーをセットします。
給紙切り替えレバーは、通常給紙の位置（下側）にセットします。
排紙切り替えレバーは、Uターン排紙の位置（ \cup ）にセットします。



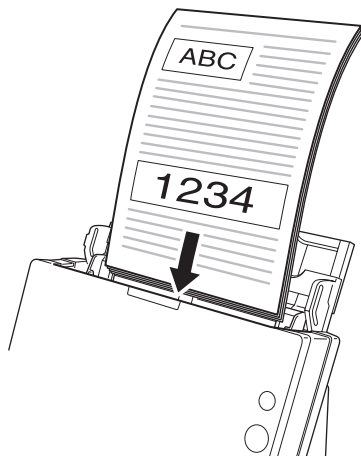
カードと普通紙が混在した原稿は、ストレート排紙でスキャンしてください。

- 5** 読み取る原稿の幅に原稿ガイドを合わせます。

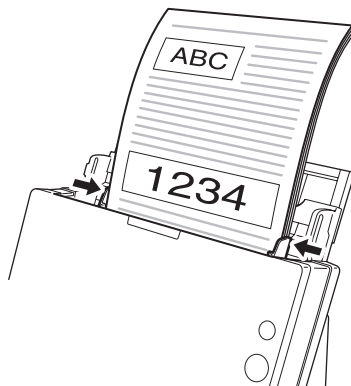


6 原稿をセットします。

原稿のおもて面を手前に向け、上部を上に向けて給紙トレイに挿入します。



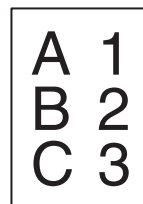
原稿を給紙口に挿入したら、原稿ガイドを原稿の両端に合わせます。



❗ 重要

- 原稿をセットするときは慎重に扱ってください。紙の端で手を切るなど思わぬけがをすることがあります。
- 一度にセットする原稿の枚数が、原稿ガイドの積載制限マーク (▼) を超えないようにしてください。一般的なコピー用紙 (80 g/m²) で約 30 枚までです。
- 原稿をセットする前に、クリップやステイプルの針などが紛れ込んでいないか、必ず確認してください。万一、これらが紛れ込んでいると、大事な原稿が破れたり、紙づまりが発生するなど、本機の故障の原因になります。
- 本機を操作するときは、ゆったりとした服装を避け、装飾品など動作中の本機に引っ掛かりそうなものを身につけないでください。本機に巻き込まれて、けがの原因になることがあります。特にネクタイや長い髪などはご注意ください。万一、巻き込まれた場合は、直ちに電源ケーブルを本体から抜いて本機を停止してください。
- 原稿の先端がカールしていると原稿が折れたり、紙づまりの原因になります。カールが大きい場合は、カールを矯正してから本機にセットしてください。
- 読み取り中に、システムエラーまたは紙づまりによって給紙が停止した場合は、処理をしたあと、給紙している原稿の最後のページが正しく記録されていることを確認してから読み取り作業を続けてください。
- 読み取りが終了し、スキャナーを使用しないときは、本機の損傷を防ぐために給紙トレイを閉じてください。
- 分離給紙とストレート排紙の組み合わせでのスキャンはできますが、この場合に複数枚の原稿をスキャンすると逆順に排紙されます。
- スキャナードライバーの設定で「原稿の上側を下に向けてセット」をオンにすることで、スキャナーにセットする原稿の向きを逆にすることができます。詳細はユーザーマニュアル (機能詳細編) を参照してください。

デフォルト



【原稿の上側を下に向けて
セット】をオン



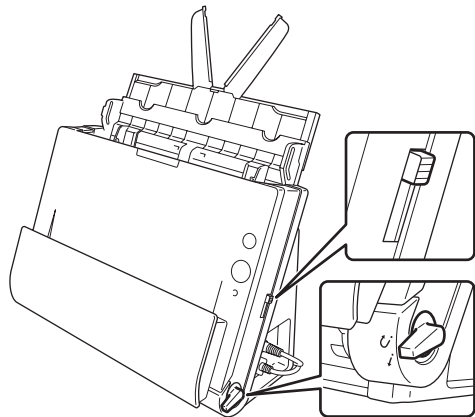
非分離給紙でセットする

厚い原稿を 1 枚ずつスキャンするときや、複数枚綴りの原稿を綴じたままスキャンするときは、原稿を非分離給紙でセットします。枚数にかかわらず、セットされた原稿を分離せずにスキャンします。

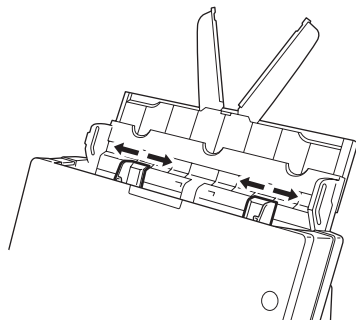
1 給紙切り替えレバーと排紙切り替えレバーをセットします。

給紙切り替えレバーは、非分離給紙の位置（上側）にセットします。このとき給紙切り替え表示部がオレンジ色になります。

排紙切り替えレバーは、ストレート排紙の位置（*i*）にセットします。



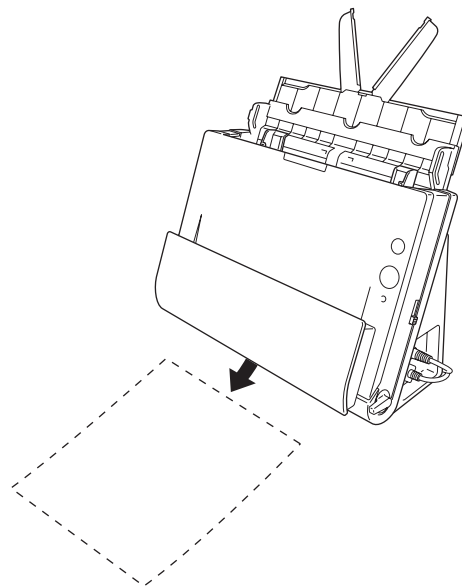
2 原稿ガイドを原稿の幅に合わせます。



3 原稿を給紙トレイにセットします。

❗ 重要

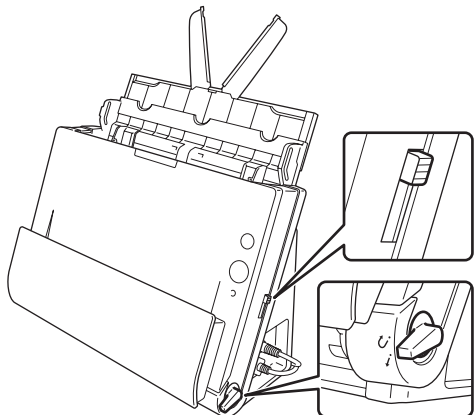
- ストレート排紙の場合、スキャナーの手前に原稿が排紙されます。排紙口の近くに、排紙の妨げになるようなものを置かないでください。また、原稿がスムーズに排紙されるよう、スキャナーは平滑な面に設置してください。



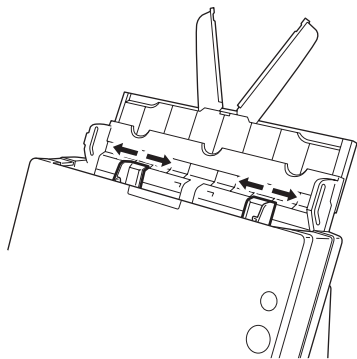
- 複数枚綴りの原稿（伝票など）は、綴じしろを下に向けて給紙トレイに挿入してください。

カードをセットする

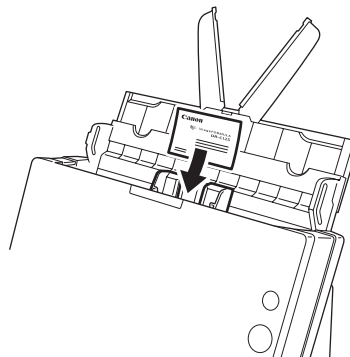
- 1** 給紙切り替えレバーと排紙切り替えレバーをセットします。
給紙切り替えレバーは、非分離給紙の位置（上側）にセットします。このとき給紙切り替え表示部がオレンジ色になります。
排紙切り替えレバーは、ストレート排紙の位置（*i*）にセットします。



- 2** 読み取るカードの幅に原稿ガイドを合わせます。

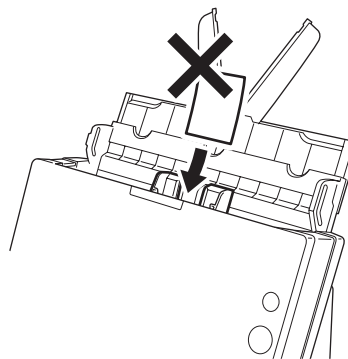


- 3** カードを横向きにし、上端を上にしてセットします。



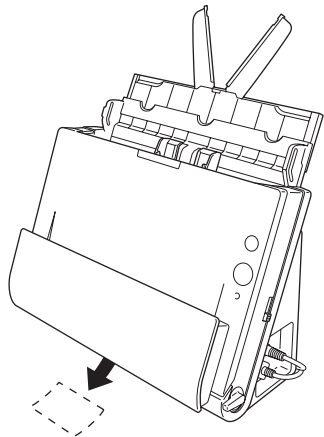
⚠ 注意

- カードは 1 枚ずつセットしてください。
- カードを縦方向にセットすると搬送時にカードに負荷がかかり、正常に排出されない場合があります。また、エラーになったカードを取り除くときは、カードが損傷することがありますので、カードをセットするときは十分注意してください。



! 重要

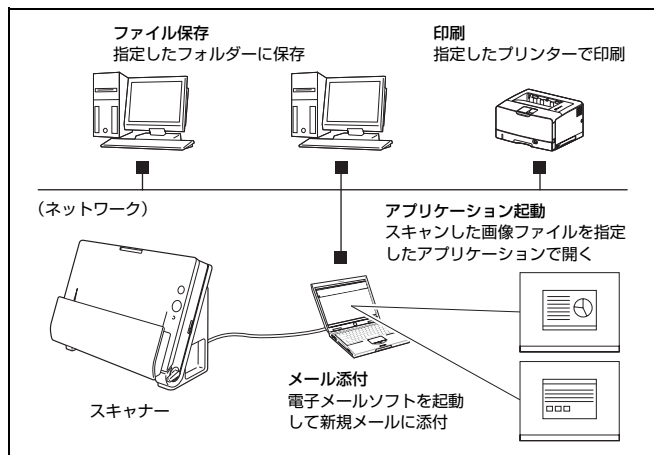
ストレート排紙の場合、スキャナーの手前に原稿が排紙されます。排紙口の近くに、排紙の妨げになるようなものを置かないでください。また、原稿がスムーズに排紙されるよう、スキャナーは平滑な面に設置してください。



CaptureOnTouch でスキャンする (Windows)

CaptureOnTouch とは

CaptureOnTouch は、画面の指示に従って簡単な操作で原稿をスキャンできるスキャンングアプリケーションです。



CaptureOnTouch には、目的や用途に応じた使い分けが可能な複数のスキャン方法が用意されています。

おまかせスキャン

原稿をスキャンしてから出力方法を選択します。画面の指示に従って手軽に原稿をスキャンできます。

ジョブ選択スキャン

スキャン条件から出力方法までをジョブに登録し、目的に合ったジョブを選択することで原稿をスキャンします。決まった手順でスキャンを繰り返す場合に便利です。

スタートボタンでスキャン

スキャナーのスタートボタンにはあらかじめ「おまかせスキャン」が割り当てられており、原稿をセットしてスタートボタンを押すとスキャンが開始されます。任意のジョブをスタートボタンに割り当てることもできます。

画像ファイルの保存形式について


出力方法を「印刷する」にした場合を除き、スキャン画像のファイル形式は下記のいずれかを指定できます。

- PDF 形式
- TIFF 形式
- JPEG 形式
- BMP 形式
- PPTX 形式 (Microsoft PowerPoint 2007 以降のファイル形式)

CaptureOnTouch の起動と終了

デフォルトでは、コンピューターを起動したときに CaptureOnTouch がシステムに常駐します。





タスクバーの  (CaptureOnTouch アイコン) をダブルクリックすると、CaptureOnTouch が起動し、メインウィンドウが表示されます。

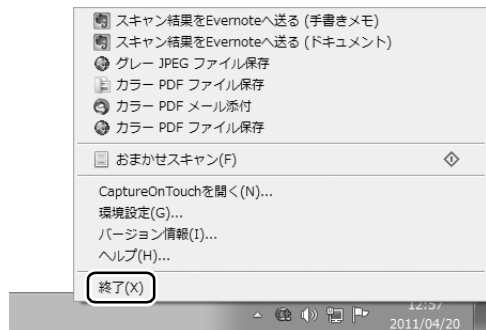
ヒント

- スタートメニューからも起動できます。[スタート] - [すべてのプログラム] - [Canon DR-C125] - [DR-C125 CaptureOnTouch] の順にクリックしてください。
- Evernote がインストールされているコンピューターで CaptureOnTouch を初めて起動したときは、スキャン画像を Evernote に送るためのジョブの登録を確認するメッセージが表示されます。[はい] ボタンをクリックすると、Evernote 用のジョブが 2 つ CaptureOnTouch に登録されます。
- [環境設定] ダイアログボックスの [基本設定] タブで [CaptureOnTouch を常駐する] をオンにしていると、スキャナーのスタートボタンを押してからスキャンが開始するまでの時間が短くなります。詳細はユーザーマニュアル (機能詳細編) を参照してください。

終了するには

CaptureOnTouch のメインウィンドウを閉じるには、ウィンドウ上部の  をクリックします。この場合、メインウィンドウは閉じますが、システムへの常駐は保持されます。

CaptureOnTouchの常駐を終了するには、タスクバーの  (CaptureOnTouch アイコン) をクリックし、メニューの [終了] をクリックします。



システムへの常駐が終了し、タスクバーのアイコンがなくなります。

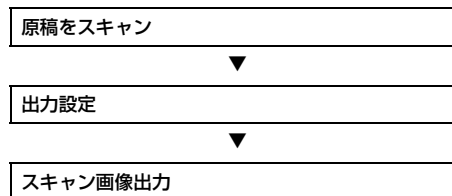
再起動するには

システムへの常駐の終了後に CaptureOnTouch を使用するときには、次のいずれかの手順で再起動してください。CaptureOnTouch が起動してシステムに再度常駐します。

- [スタート] – [すべてのプログラム] – [Canon DR-C125] – [DR-C125 CaptureOnTouch] の順にクリックする
- スキャナーのスタートボタンを押す (この場合は CaptureOnTouch のメイン画面が開き、スタートボタンに割り当てられたスキャン方法でスキャンが開始します)

おまかせスキャン

操作の流れ



1 原稿をスキャナーにセットします。

2 [おまかせスキャン] をクリックします。



「おまかせスキャン」のトップ画面が表示されます。

3 トップ画面でスキャン方法を設定します。



- ① 連続スキャンを有効にするかどうかを指定します。複数の原稿をひとつのスキャン画像としてスキャンするときや、大量の原稿を分けてスキャンするときは、[ON] を選択して連続スキャンを有効にします。
- ② フルオートモードで原稿をスキャンするかどうかを指定します。任意のスキャン条件を指定するときは、[OFF] を選択してスキャナー設定をします。(→ P.36)

4 スタートボタンをクリックします。



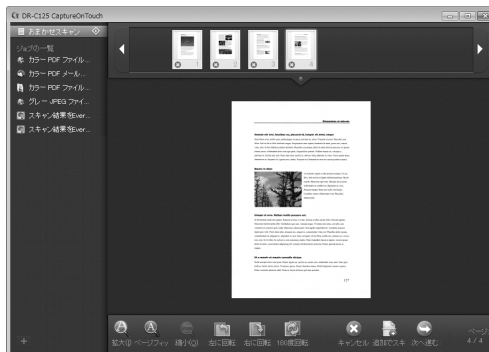
原稿がスキャンされます。スキャン中は、スキャンが終わったページ数と、スキャナー設定の内容が表示されます。スキャンが終わると、出力設定画面が表示されます。

❗ 重要

コンピューターのメモリーを大量に消費する条件でスキャンを行った場合、メモリー不足によりスキャンができなくなる場合があります。スキャン中にメモリー不足などのメッセージが表示されたときは、アプリケーションを終了させ、スキャン条件を変更してからスキャンをやり直してください。

💡 ヒント

[連続スキャンを有効にする] を [ON] にしてスキャンしたときは、原稿のスキャンが終わったときに連続スキャン画面 (→ P.38) が表示されます。



次の原稿をセットしてから [スキャンする] をクリックすると、原稿のスキャンが開始します。原稿をすべてスキャンし終わったら、[次へ進む] をクリックしてください。

5 出力に関する設定をしてから、スキャン画像を出力します。



- ① 出力に関する設定をします。(→ P.39)

- ② このボタンをクリックしてスキャン画像を出力します。ボタン名は出力方法ごとに異なります。たとえば、出力方法が【フォルダーに保存する】のときは【保存する】になります。

出力が終わると、完了画面が表示されます。これでおまかせスキャンは完了です。

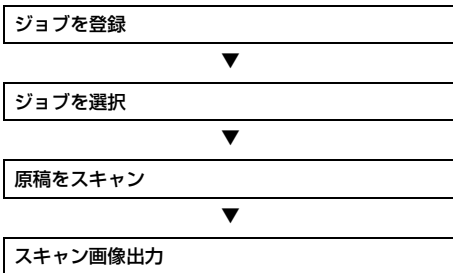


💡 ヒント

- 【トップ画面に戻る】をクリックすると、おまかせスキャンのメイン画面に戻ります。
- 【メールに添付する】および【印刷する】以外の出力方法を指定したときは、【保存先のフォルダを開く】をクリックすることで、画像ファイルが保存されたフォルダを開くことができます。

ジョブ選択スキャン

操作の流れ



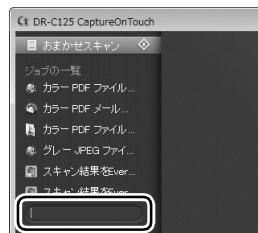
ジョブの登録と編集

CaptureOnTouch には、ジョブ選択スキャンで使用するジョブを 10 個まで登録できます。

1 + ボタンをクリックします。



2 ジョブの名前を入力し、Enter キーを押します。



3 ジョブの出力方法を指定します。(→ P.39)



4 [出力設定] をクリックし、出力設定をします。

出力設定の項目は、指定した出力方法によって異なります。設定項目の詳細は CaptureOnTouch のヘルプを参照してください。



ジョブを選択してスキャンする

1 原稿をスキャナーにセットします。(→ P.24)
ジョブ選択スキャンのトップ画面が表示されます。

2 ジョブをクリックします。



ヒント

- [スキャン後出力確認をする] を [ON] にすると、スキャン後に出力設定の内容を確認できます。
- [連続スキャンを有効にする] を [ON] にすると、原稿がなくなったときにスキャンを続けることができます。

3 スタートボタンをクリックします。



原稿がスキャンされます。スキャン中は、スキャンが終わったページ数と、スキャナー設定の内容が表示されます。

原稿のすべてのページがスキャンされると、登録されているジョブの設定内容に従って出力され、完了画面が表示されます。



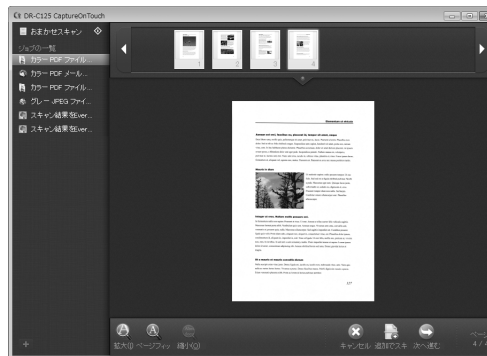
重要

コンピューターのメモリーを大量に消費する条件でスキャンを行った場合、メモリー不足によりスキャンができなくなる場合があります。スキャン中にメモリー不足などのメッセージが表示されたときは、アプリケーションを終了させ、スキャン条件を変更してからスキャンをやり直してください。

ヒント

- [トップ画面に戻る] をクリックすると、ジョブ選択スキャンのトップ画面に戻ります。
- [メールに添付する] および [印刷する] 以外の出力方法を指定したときは、[保存先のフォルダを開く] をクリックすることで、画像ファイルが保存されたフォルダを開くことができます。

【継続スキャンを有効にする】を【ON】にしてスキャンした場合原稿がなくなったときに継続スキャン画面 (→ P.38) が表示されます。他の原稿を続けてスキャンするときは、原稿をスキャナーにセットしてから【スキャンする】をクリックします。原稿をすべてスキャンし終わったときは、【次へ進む】をクリックしてください。

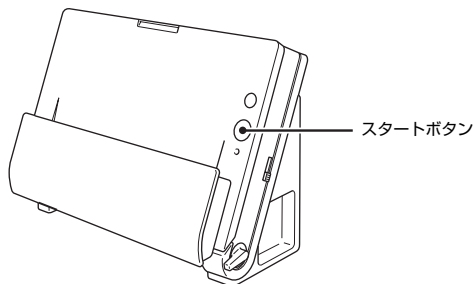


【スキャン後出力確認をする】を【ON】にした場合スキャンした画像を出力する前に、出力確認画面が表示されます。必要に応じて出力方法の設定を変更してから出力ボタンをクリックします。出力ボタンの名前は選択した出力方法ごとに異なります。



スタートボタンによるスキャン

デフォルトでは、スタートボタンにあらかじめ「おまかせスキャン」が割り当てられています。



原稿をセットしてスタートボタンを押すと、CaptureOnTouch が起動し、スキャンが開始されます。

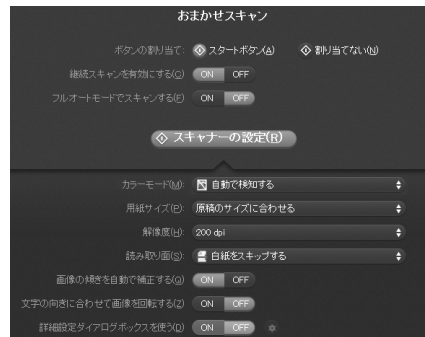
ヒント

スタートボタンに任意のジョブを割り当てることもできます。この場合、ジョブの設定内容に従って原稿がスキャンされ、スキャン画像が出力されます。出力処理の終了後 5 秒経過すると、自動的に CaptureOnTouch のメインウィンドウが閉じます。

スキャナー設定

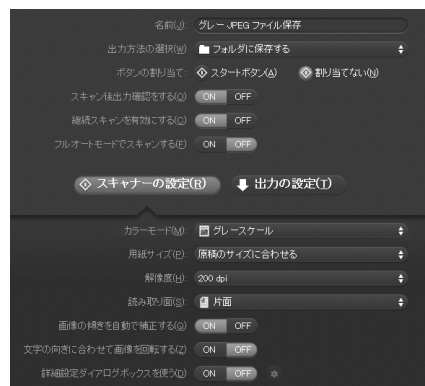
デフォルトでは、CaptureOnTouch はフルオートモードでのスキャンが有効になっているため、原稿に合ったスキャン条件でスキャンが行われます。スキャンのモードや原稿のサイズなどを指定したい場合に、スキャナー設定で任意のスキャン条件を設定できます。スキャナー設定の項目は、「おまかせスキャン」と「ジョブ選択スキャン」とで共通です。

「おまかせスキャン」の場合



「おまかせスキャン」ではスキャン開始前にスキャナー設定をします。

「ジョブ選択スキャン」の場合



「ジョブ選択スキャン」では、ジョブごとにスキャナー設定をします。

基本項目の設定

スキャナー設定には、[スキャナーの設定] で設定する基本項目と、詳細設定ダイアログボックスで設定する設定項目があり、基本項目以外の設定は詳細設定ダイアログボックスの設定が適用されます。

その他の設定については、ドライバーの設定ダイアログボックスの設定が適用されます。

カラーモード

原稿をスキャンするモードを、次の中から選択します。

- 自動で検知する 原稿がカラーかグレーかを検知してスキャンします。
- 24ビットカラー 原稿をカラーでスキャンします。
- グレースケール 原稿をグレースケールでスキャンします。
- 白黒 原稿を白黒二値でスキャンします。

用紙サイズ

原稿の用紙サイズを指定します。

[自動で検知する] を指定したときは、スキャンした原稿の用紙サイズを検出し、検出したサイズで画像を保存します。

解像度

スキャンの解像度を指定します。

[自動で検知する] を指定したときは、スキャンした原稿の内容から自動的に解像度が検出されます。

読み取り面

原稿を片面のみスキャンするか、両面をスキャンするかを指定します。

[白紙をスキップする] を指定したときは、原稿中に白紙があった場合にそのページを飛ばしてスキャンします。

半折り原稿をスキャンするときは [半折り] を選択します。


画像の傾きを自動で補正する

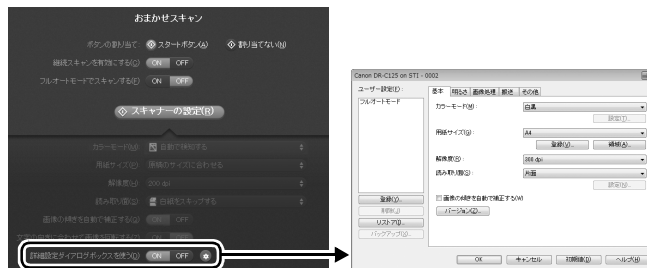
原稿が斜めにスキャンされたときに、スキャンした画像の傾きを検知してまっすぐに補正します。

文字の向きに合わせて画像を回転する

読み取った画像の中にある文字の向きを認識し、文字の向きが正常になるように画像の向きを回転します。

詳細設定ダイアログボックスを使う

基本項目以外の詳細なスキャナー設定は、詳細設定ダイアログボックス（スキャナードライバー）で行います。スキャナードライバーを開くには、[ON] を選択してから、 ボタンをクリックします。



設定項目の詳細は、ドライバーの設定ダイアログボックスのヘルプを参照してください。

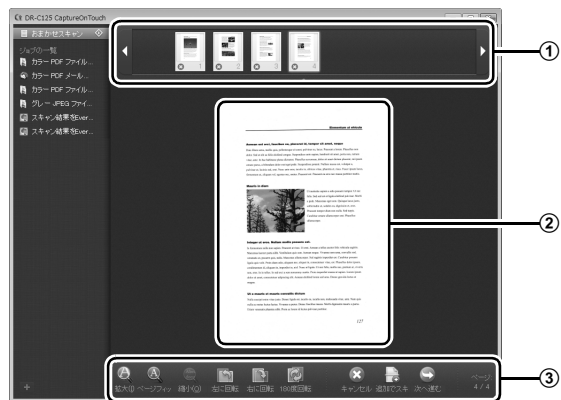
ヒント

ドライバーの設定ダイアログボックスには、[スキャナーの設定] の基本項目と同じ設定項目があり、それぞれの設定内容は独立して保持されます。スキャン時にどちらの設定が適用されるかは、[詳細設定ダイアログボックスを使う] チェックボックスの設定によって次のように異なります。

[詳細設定ダイアログボックスを使う] の設定	基本項目	基本項目以外
OFF	[スキャナーの設定] の設定	スキャナードライバーの詳細設定ダイアログボックスの設定
ON	スキャナードライバーの詳細設定ダイアログボックスの設定	

継続スキャン画面の操作

おまかせスキャンとジョブ選択スキャンのどちらの場合も、スタート画面で[継続スキャンを有効にする]を[ON]にしてスキャンした場合は、スキャナーにセットされた原稿がすべて給紙されたときに継続スキャン画面が表示されます。スキャン画像を確認したり、続きの操作を指定できます。



① サムネイル表示領域

スキャンされた原稿のサムネイル画像が表示されます。次の操作ができます。

サムネイル画像をクリックすると、そのスキャン画像のプレビューがプレビュー領域に表示されます。

サムネイル画像をドラッグすると、ページの入替えができます。

サムネイル画像上の \oplus をクリックして、そのページのスキャン画像を削除できます（おまかせスキャンのみ）。

② プレビュー領域

スキャンされた原稿のプレビュー画像が表示されます。

③ プレビュー操作部

プレビュー画像を下記のボタンで操作したり、スキャン操作をキャンセルまたは継続します。

ツール (名称)	説明
(拡大)	プレビュー画像を拡大します。
(ページフィット)	プレビュー画像を、現在のウィンドウの大きさに合わせて拡大または縮小します。
(縮小)	プレビュー画像を縮小します。
(左に回転)	画像を左に 90 度回転します。 (おまかせスキャンのみ)
(右に回転)	画像を右に 90 度回転します。 (おまかせスキャンのみ)
(180 度回転)	画像を 180 度回転します。 (おまかせスキャンのみ)
(キャンセル)	画像のスキャン操作をキャンセルし、トップ画面に戻ります。
(追加でスキャンする)	続きの原稿のスキャンを開始します。
(次へ進む)	スキャン操作の次のステップに進みます。
(ページ番号 / 総ページ数)	現在のページと総ページ数が表示されます。

出力方法の設定

CaptureOnTouchには、スキャン画像を処理するためのさまざまな出力方法が用意されています。

出力方法の指定は、「おまかせスキャン」と「ジョブ選択スキャン」とで共通です。

「おまかせスキャン」の場合

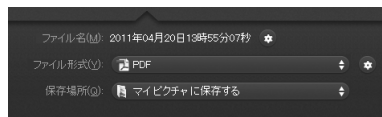
「おまかせスキャン」では、スキャン後に表示される出力方法選択画面で出力方法を選択してから、それぞれの出力方法を指定します。

「ジョブ選択スキャン」の場合

「ジョブ選択スキャン」では、ジョブごとに出力方法を指定します。

出力方法によって、出力に関する設定項目が異なります。

フォルダーに保存する



スキャンした画像を、指定したフォルダーに保存します。この出力方法を指定したときは、保存する画像ファイルの設定をします。

メールに添付する



スキャンした画像を、電子メールソフトウェアの新規作成メールに添付します。この出力方法を指定したときは、メールに添付する画像ファイルの設定をします。

この機能を使用するには、Windows メール、Outlook Express（どちらも OS 標準のアプリケーション）など、MAPI（Microsoft Messaging Application Programming Interface）に対応した電子メールアプリケーションを、オペレーティングシステムの既定のプログラムとして指定しておく必要があります。


印刷する



スキャンした画像を、指定したプリンタで印刷します。この出力方法を指定したときは、印刷するプリンタを指定します。


他のアプリへ送る



スキャンした画像ファイルを指定したフォルダーに保存し、指定したアプリケーションで開きます。この出力方法を指定したときは、[起動アプリケーション]の  ボタンをクリックして、画像ファイルを開くことができるアプリケーションの実行ファイルを指定します。また、保存する画像ファイルの設定もします。

その他の出力方法

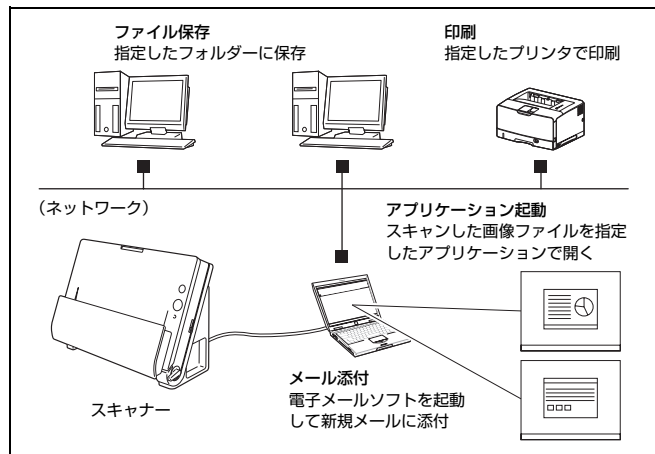
使用しているコンピューター環境に応じて、次の出力方法も選択できます。

- Evernote がインストールされているコンピューターでは、[Evernote に保存する] を選択できます。この出力方法を選択したときは、送る画像ファイルの設定をします。
- SharePoint Serverが導入されている環境下で、スキャン画像をSharePointのサイトに送信できます。この場合は出力方法として [SharePoint に保存する] を選択し、送信する画像ファイルの設定をします。また、 をクリックして詳細設定画面を開き、SharePoint サイトの URL やアカウント情報、保存先のファイルなどを設定する必要があります。設定の詳細はヘルプを参照してください（設定画面の [ヘルプ] ボタンをクリックして参照できます）。

CaptureOnTouch でスキャンする (Mac OS X)

CaptureOnTouch とは

CaptureOnTouch は、画面の指示に従って簡単な操作で原稿をスキャンできるスキャンングアプリケーションです。



CaptureOnTouch には、目的や用途に応じた使い分けが可能な複数のスキャン方法が用意されています。

おまかせスキャン

原稿をスキャンしてから出力方法を選択します。画面の指示に従って手軽に原稿をスキャンできます。

ジョブ選択スキャン

スキャン条件から出力方法までをジョブに登録し、目的に合ったジョブを選択することで原稿をスキャンします。決まった手順でスキャンを繰り返す場合に便利です。

スタートボタンでスキャン

スキャナーのスタートボタンにはあらかじめ「おまかせスキャン」が割り当てられており、原稿をセットしてスタートボタンを押すとスキャンが開始されます。任意のジョブをスタートボタンに割り当てることもできます。

画像ファイルの保存形式について


出力方法を「印刷する」にした場合を除き、スキャン画像のファイル形式は下記のいずれかを指定できます。

- PDF 形式
- TIFF 形式
- JPEG 形式

CaptureOnTouch の起動と終了

デフォルトでは、コンピューターを起動したときに CaptureOnTouch がシステムに常駐します。





メニューバーの  (CaptureOnTouch アイコン) をクリックし、表示されるメニューの [CaptureOnTouch を起動する] をクリックすると、CaptureOnTouch が起動し、メインウィンドウが表示されます。

ヒント

- Evernote がインストールされているコンピューターで CaptureOnTouch を初めて起動したときは、スキャン画像を Evernote に送るためのジョブの登録を確認するメッセージが表示されます。[OK] ボタンをクリックすると、Evernote 用のジョブが 2 つ CaptureOnTouch に登録されます。
- [環境設定] ダイアログボックスの [基本設定] タブで [CaptureOnTouch を常駐する] をオンにしていると、スキャナーのスタートボタンを押してからスキャンが開始するまでの時間が短くなります。詳細はユーザーマニュアル (機能詳細編) を参照してください。

終了するには

CaptureOnTouch のメインウィンドウを閉じるには、ウィンドウ上部の  をクリックします。この場合、メインウィンドウは閉じますが、システムへの常駐は保持されます。

CaptureOnTouch の常駐を終了するには、メニューバーの  (CaptureOnTouch アイコン) をクリックし、メニューの [終了] をクリックします。



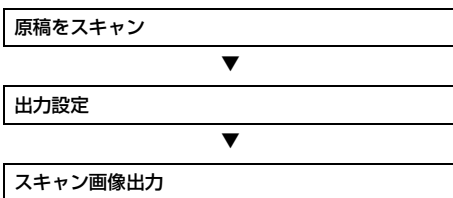
再起動するには

システムへの常駐の終了後に CaptureOnTouch を使用するとき、次のいずれかの手順で再起動してください。CaptureOnTouch が起動してシステムに再度常駐します。

- Finder で [アプリケーション] - [Canon DR-C125] フォルダを開き、[CaptureOnTouch DR-C125] をダブルクリックする
- スキャナーのスタートボタンを押す（この場合は CaptureOnTouch のメイン画面が開き、スタートボタンに割り当てられたスキャン方法でスキャンが開始します）

おまかせスキャン

操作の流れ



- 1 原稿をスキャナーにセットします。

- 2 [おまかせスキャン] をクリックします。



「おまかせスキャン」のトップ画面が表示されます。

- 3 トップ画面でスキャン方法を設定します。



- ① 継続スキャンを有効にするかどうかを指定します。複数の原稿をひとつのスキャン画像としてスキャンするときや、大量の原稿を分けてスキャンするときには、[ON] を選択して継続スキャンを有効にします。
- ② フルオートモードで原稿をスキャンするかどうかを指定します。任意のスキャン条件を指定するときは、[OFF] を選択してスキャナー設定をします。(→ P.36)

4 スタートボタンをクリックします。



原稿がスキャンされます。スキャン中は、スキャンが終わったページ数と、スキャナー設定の内容が表示されます。

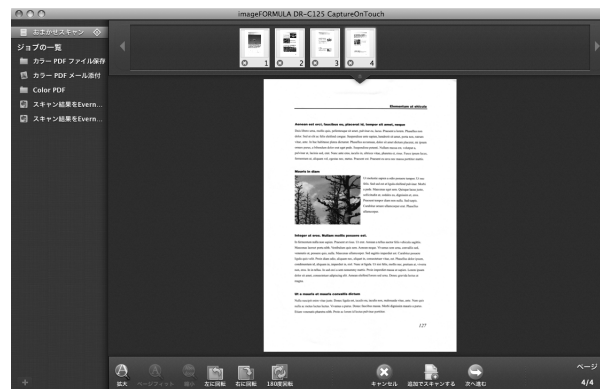
スキャンが終わると、出力設定画面が表示されます。

❗ 重要

コンピューターのメモリーを大量に消費する条件でスキャンを行った場合、メモリー不足によりスキャンができなくなる場合があります。スキャン中にメモリー不足などのメッセージが表示されたときは、アプリケーションを終了させ、スキャン条件を変更してからスキャンをやり直してください。

💡 ヒント

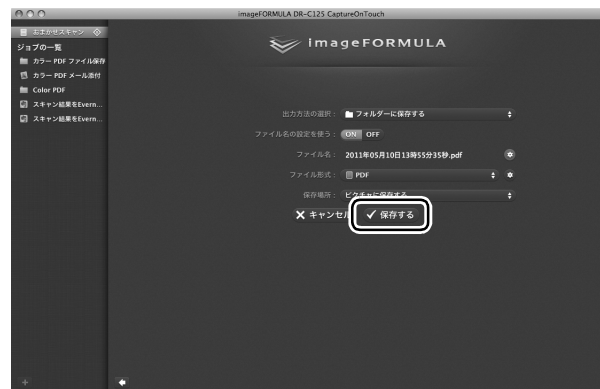
「連続スキャンを有効にする」を [ON] にしてスキャンしたときは、原稿のスキャンが終わったときに継続スキャン画面 (→ P.48) が表示されま



次の原稿をセットしてから [スキャンする] をクリックすると、原稿のスキャンが開始します。

原稿をすべてスキャンし終わったら、[次へ進む] をクリックしてください。

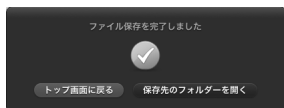
5 出力に関する設定をしてから、スキャン画像を出力します。



① 出力に関する設定をします。(→ P.49)

② このボタンをクリックしてスキャン画像を出力します。ボタン名は出力方法ごとに異なります。たとえば、出力方法が「フォルダーに保存する」のときは「保存する」になります。

出力が終わると、完了画面が表示されます。これでおまかせスキャンは完了です。

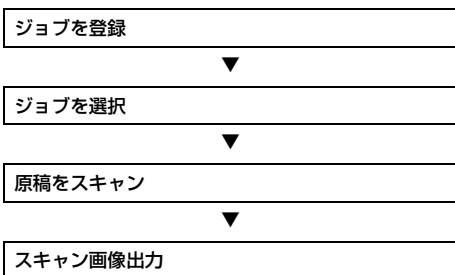


💡 ヒント

- [トップ画面に戻る] をクリックすると、おまかせスキャンのメイン画面に戻ります。
- [メールに添付する] および [印刷する] 以外の出力方法を指定したときは、[保存先のフォルダーを開く] をクリックすることで、画像ファイルが保存されたフォルダーを開くことができます。

ジョブ選択スキャン

操作の流れ



ジョブの登録と編集

CaptureOnTouch には、ジョブ選択スキャンで使用するジョブを 10 個まで登録できます。

1 + ボタンをクリックします。



2 ジョブの名前を入力し、Enter キーを押します。



3 ジョブの出力方法を指定します。(→ P.49)



- 4 [出力設定] をクリックし、出力設定をします。
出力設定の項目は、指定した出力方法によって異なります。設定項目の詳細は CaptureOnTouch のヘルプを参照してください。



ジョブを選択してスキャンする

- 1 原稿をスキャナーにセットします。(→ P.24)
ジョブ選択スキャンのトップ画面が表示されます。

- 2 ジョブをクリックします。



ヒント

- [スキャン後出力確認をする] を [ON] にすると、スキャン後に出力設定の内容を確認できます。
- [継続スキャンを有効にする] を [ON] にすると、原稿がなくなるときにスキャンを続けることができます。

3 スタートボタンをクリックします。



原稿がスキャンされます。スキャン中は、スキャンが終わったページ数と、スキャナー設定の内容が表示されます。

原稿のすべてのページがスキャンされると、登録されているジョブの設定内容に従って出力され、完了画面が表示されます。



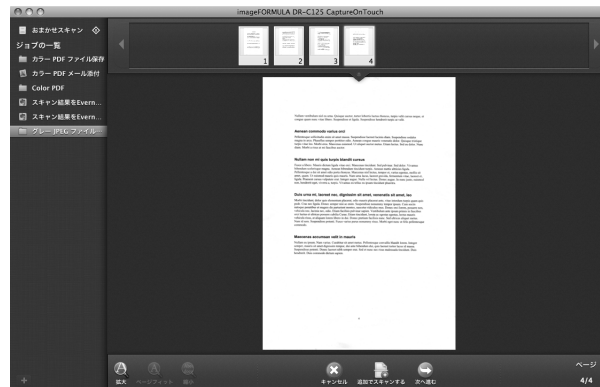
重要

コンピューターのメモリーを大量に消費する条件でスキャンを行った場合、メモリー不足によりスキャンができなくなる場合があります。スキャン中にメモリー不足などのメッセージが表示されたときは、アプリケーションを終了させ、スキャン条件を変更してからスキャンをやり直してください。

ヒント

- ・ [トップ画面に戻る] をクリックすると、ジョブ選択スキャンのトップ画面に戻ります。
- ・ [メールに添付する] および [印刷する] 以外の出力方法を指定したときは、[保存先のフォルダーを開く] をクリックすることで、画像ファイルが保存されたフォルダーを開くことができます。

【継続スキャンを有効にする】を [ON] にしてスキャンした場合原稿がなくなったときに継続スキャン画面 (→ P.48) が表示されます。他の原稿を続けてスキャンするときは、原稿をスキャナーにセットしてから [スキャンする] をクリックします。原稿をすべてスキャンし終わったときは、[次へ進む] をクリックしてください。

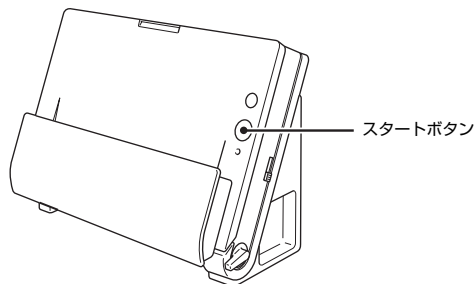


【スキャン後出力確認をする】を [ON] にした場合スキャンした画像を出力する前に、出力確認画面が表示されます。必要に応じて出力方法の設定を変更してから出力ボタンをクリックします。出力ボタンの名前は選択した出力方法ごとに異なります。



スタートボタンによるスキャン

デフォルトでは、スタートボタンにあらかじめ「おまかせスキャン」が割り当てられています。



原稿をセットしてスタートボタンを押すと、CaptureOnTouch が起動し、スキャンが開始されます。

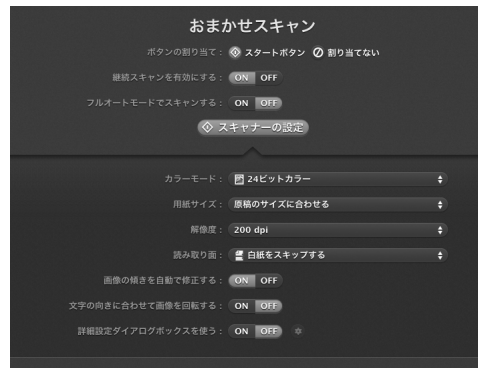
ヒント

スタートボタンに任意のジョブを割り当てることもできます。この場合、ジョブの設定内容に従って原稿がスキャンされ、スキャン画像が出力されます。出力処理の終了後 5 秒経過すると、自動的に CaptureOnTouch が終了します。

スキャナー設定

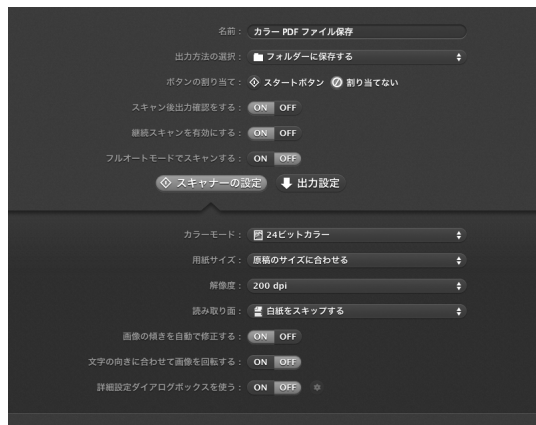
デフォルトでは、CaptureOnTouch はフルオートモードでのスキャンが有効になっているため、原稿に合ったスキャン条件でスキャンが行われます。スキャンのモードや原稿のサイズなどを指定したい場合に、スキャナー設定で任意のスキャン条件を設定できます。スキャナー設定の項目は、「おまかせスキャン」と「ジョブ選択スキャン」とで共通です。

「おまかせスキャン」の場合



「おまかせスキャン」ではスキャン開始前にスキャナー設定をします。

「ジョブ選択スキャン」の場合



「ジョブ選択スキャン」では、ジョブごとにスキナー設定をします。

基本項目の設定

スキナー設定には、[スキナーの設定] で設定する基本項目と、詳細設定ダイアログボックスで設定する設定項目があり、基本項目以外の設定は詳細設定ダイアログボックスの設定が適用されます。

その他の設定については、ドライバーの設定ダイアログボックスの設定が適用されます。

カラーモード

原稿をスキャンするモードを、次の中から選択します。

- | | |
|----------|--------------------------|
| 自動で検知する | 原稿がカラーかグレイかを検知してスキャンします。 |
| 24ビットカラー | 原稿をカラーでスキャンします。 |
| グレースケール | 原稿をグレースケールでスキャンします。 |
| 白黒 | 原稿を白黒二値でスキャンします。 |

用紙サイズ

原稿の用紙サイズを指定します。

[原稿のサイズに合わせる] を指定したときは、スキャンした原稿の用紙サイズを検知し、検知したサイズで画像を保存します。

解像度

スキャンの解像度を指定します。

[自動で検知する] を指定したときは、スキャンした原稿の内容から自動的に解像度が検出されます。

読み取り面

原稿を片面のみスキャンするか、両面をスキャンするかを指定します。

[白紙をスキップする] を指定したときは、原稿中に白紙があった場合にそのページを飛ばしてスキャンします。

半折り原稿をスキャンするときは [半折り] を選択します。

画像の傾きを自動で補正する

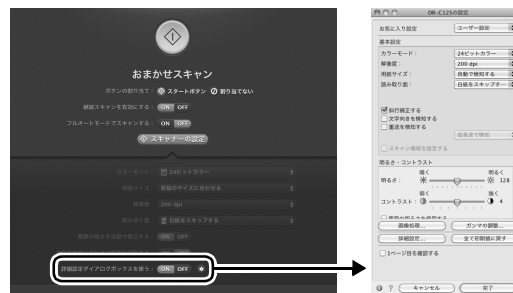
原稿が斜めにスキャンされたときに、スキャンした画像の傾きを検知してまっすぐに補正します。

文字の向きに合わせて画像を回転する

読み取った画像の中にある文字の向きを認識し、文字の向きが正常になるように画像の向きを回転します。

詳細設定ダイアログボックスを使う

基本項目以外の詳細なスキナー設定は、詳細設定ダイアログボックスで行います。詳細設定ダイアログボックスを開くには、[ON] を選択してから、**詳細設定ダイアログボックス** をクリックします。



設定項目の詳細は、ドライバーの設定ダイアログボックスのヘルプを参照してください。

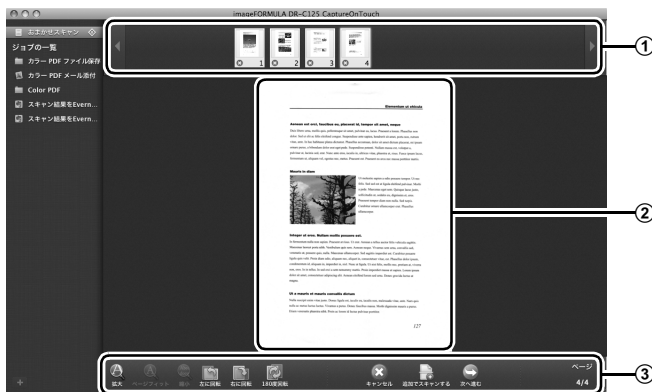
🔦 ヒント

ドライバーの設定ダイアログボックスには、[スキャナーの設定]の基本項目と同じ設定項目があり、それぞれの設定内容は独立して保持されます。スキャン時にどちらの設定が適用されるかは、[詳細設定ダイアログボックスを使う]チェックボックスの設定によって次のように異なります。

[詳細設定ダイアログボックスを使う]の設定	基本項目	基本項目以外
OFF	[スキャナーの設定]の設定	スキャナードライバーの詳細設定ダイアログボックスの設定
ON	スキャナードライバーの詳細設定ダイアログボックスの設定	

継続スキャン画面の操作

おまかせスキャンとジョブ選択スキャンのどちらの場合も、スタート画面で[継続スキャンを有効にする]を[ON]にしてスキャンした場合は、スキャナーにセットされた原稿がすべて給紙されたときに継続スキャン画面が表示されます。スキャン画像を確認したり、続きの操作を指定できます。



① サムネイル表示領域

スキャンされた原稿のサムネイル画像が表示されます。次の操作ができます。

サムネイル画像をクリックすると、そのスキャン画像のプレビューがプレビュー領域に表示されます。

サムネイル画像をドラッグすると、ページの入替えができます。

サムネイル画像上の🗑️をクリックして、そのページのスキャン画像を削除できます（おまかせスキャンのみ）。

② プレビュー領域

スキャンされた原稿のプレビュー画像が表示されます。

③ プレビュー操作部

プレビュー画像を下記のボタンで操作したり、スキャン操作をキャンセルまたは継続します。

ツール (名称)	説明
(拡大)	プレビュー画像を拡大します。
(ページフィット)	プレビュー画像を、現在のウィンドウの大きさに合わせて拡大または縮小します。
(縮小)	プレビュー画像を縮小します。
(左に回転)	画像を左に 90 度回転します。 (おまかせスキャンのみ)
(右に回転)	画像を右に 90 度回転します。 (おまかせスキャンのみ)
(180 度回転)	画像を 180 度回転します。 (おまかせスキャンのみ)
(キャンセル)	画像のスキャン操作をキャンセルし、トップ画面に戻ります。
(追加でスキャンする)	続きの原稿のスキャンを開始します。
(次へ進む)	スキャン操作の次のステップに進みます。
ページ 4/4 (ページ番号 / 総ページ数)	現在のページと総ページ数が表示されます。

出力方法の設定

CaptureOnTouchには、スキャン画像を処理するためのさまざまな出力方法が用意されています。

出力方法の指定は、「おまかせスキャン」と「ジョブ選択スキャン」とで共通です。

「おまかせスキャン」の場合

「おまかせスキャン」では、スキャン後に表示される出力方法選択画面で出力方法を選択してから、それぞれの出力方法を指定します。

「ジョブ選択スキャン」の場合

「ジョブ選択スキャン」では、ジョブごとに出力方法を指定します。

出力方法によって、出力に関する設定項目が異なります。

ファイル保存



スキャンした画像を、指定したフォルダーに保存します。この出力方法を指定したときは、保存する画像ファイルの設定をします。

メールに添付



スキャンした画像を、電子メールソフトウェアの新規作成メールに添付します。この出力方法を指定したときは、メールに添付する画像ファイルの設定をします。

この機能を使用するには、使用する電子メールソフトウェアを、オペレーティングシステムの既定のプログラムとして指定しておく必要があります。代表的な対応ソフトウェアを下記に挙げます。

- Mail (OS 標準のアプリケーション)
- Microsoft Entourage 2004 for Mac

印刷



スキャンした画像を、指定したプリンタで印刷します。この出力方法を指定したときは、印刷するプリンタを指定します。

アプリケーション起動



スキャンした画像ファイルを指定したフォルダーに保存し、指定したアプリケーションで開きます。この出力方法を指定したときは、画像ファイルを開くことができるアプリケーションの実行ファイルを指定します。また、保存する画像ファイルの設定もします。

その他の出力方法

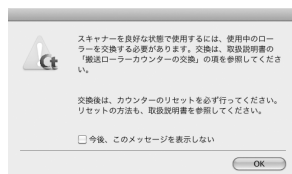
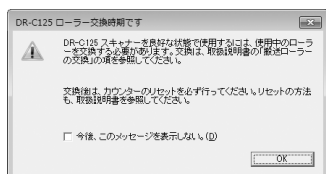
Evernote がインストールされているコンピューターでは、[Evernote に送る] を選択できます。この出力方法を選択したときは、送る画像ファイルの設定をします。

日常のお手入れ

消耗品の交換

スキャナー内部に取り付けられている 2 つのローラー（給紙ローラーと分離ローラー）は消耗品です。スキャンを重ねるにつれて磨耗します。ローラーが磨耗すると、原稿を正常に給紙できなくなり、紙詰まりや重送の原因となります。

搬送枚数（スキャナーで給紙した原稿の総ページ数）が 10 万枚を超えると、コンピューターの起動時にローラーの交換を求めるメッセージ画面が表示されます。



このメッセージ画面が表示されるようになったら、交換ローラーキットをお買い求めのうえ、キットに含まれる消耗品（給紙ローラーと分離ローラー）に交換してください。交換ローラーキットについては 61 ページを参照してください。

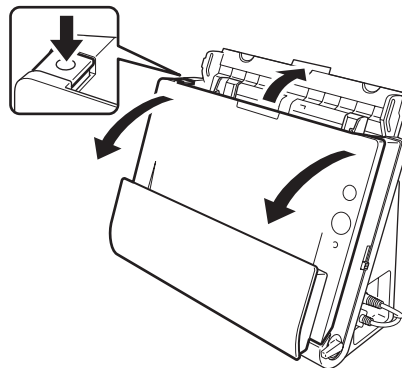
また、ローラーを交換したときは、スキャナー内部に記録されているカウンターもリセットする必要があります。（→ P.53）

ヒント

ローラーの交換時期に達していないときでも、ローラーの磨耗により、スキャン画像が縦方向に伸張されるようになります。この場合は縮率調整を行ってください。詳細はユーザーマニュアル（機能詳細編）を参照してください。

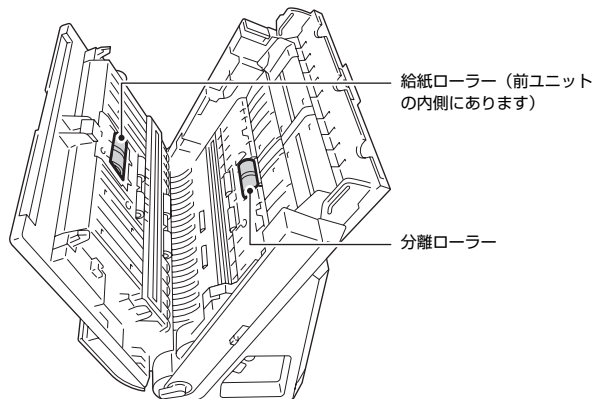
前ユニットの開閉

- 1 給紙トレイを開き、OPEN ボタンを押して前ユニットを手前に開きます。

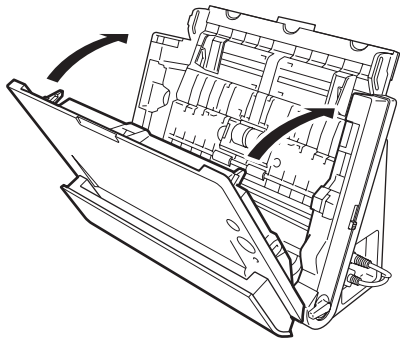


ヒント

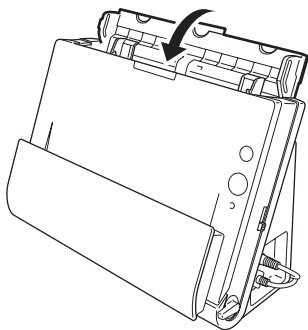
交換する消耗品は、それぞれ下記のとおりです。



- 2** 前ユニットを閉じるときは、左右を静かに押しながら、カチッと音がするまで確実に閉じます。

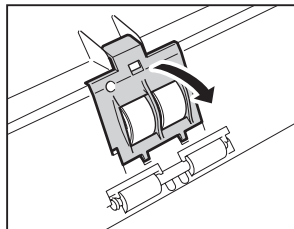


- 3** 給紙トレイを閉じます。

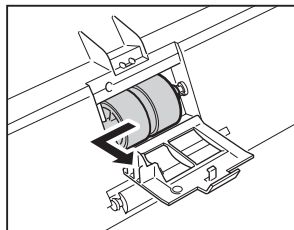


給紙ローラーの交換

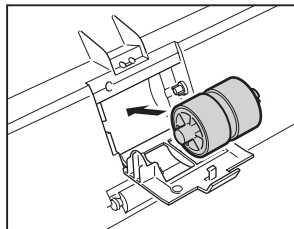
- 1** ローラーカバーを開きます。



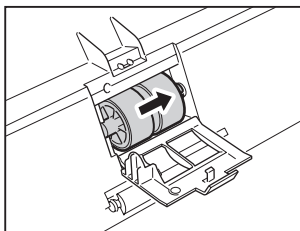
- 2** 給紙ローラーを左にスライドさせてから、取り外します。



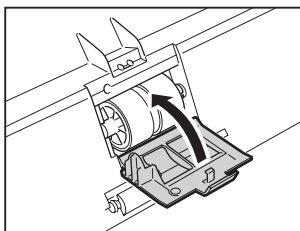
- 3** 新しい給紙ローラーを取り付けます。このとき、ローラーの切り欠き部を前ユニットの軸に合わせてください。



- 4** ローラーを右にスライドさせて取り付けます。

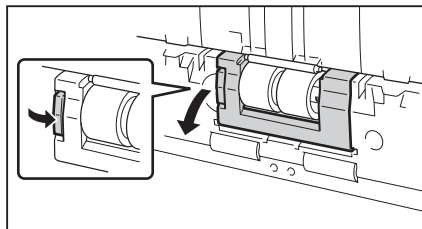


- 5** ローラーカバーを、カチッと音がするまで確実に閉じます。

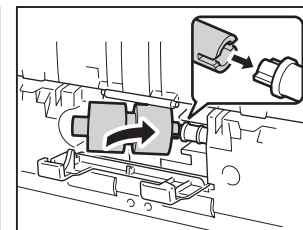
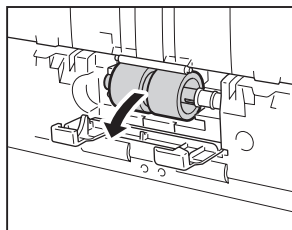


分離ローラーの交換

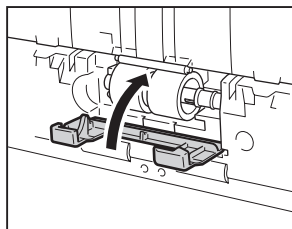
- 1** ローラーカバーを開きます。



- 2** 分離ローラーを取り外し、新しい分離ローラーを取り付けます。このとき、ローラーの切り欠き部を本体側の軸に合わせてください。



- 3** ローラーカバーを、カチッと音がするまで確実に閉じます。



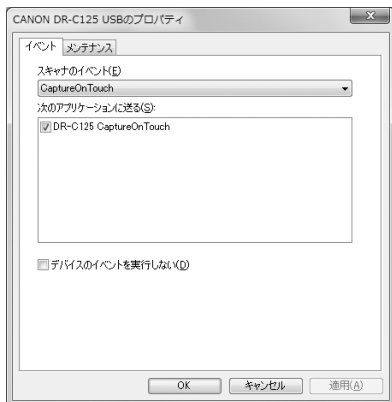
カウンターのリセット

Windows の場合

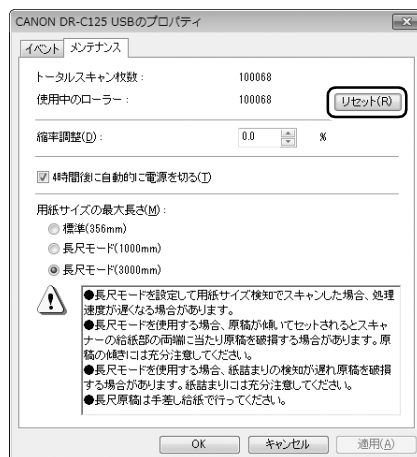
- 1 Windows を起動し、管理者権限を持つユーザーとしてログオンしません。
- 2 スタートボタンをクリックし、[すべてのプログラム]、[Canon DR-C125]、[Canon imageFORMULA ユーティリティ]の順にクリックします。
imageFORMULA ユーティリティが起動します。



- 3 [Canon DR-C125 USB] をクリックし、プロパティをクリックします。
スキャナーのプロパティが表示されます。




- 4 [メンテナンス] タブをクリックし、[リセット] をクリックします。



[使用中のローラー] のカウンター値がリセットされます。

- 5 [OK] をクリックしてスキャナーのプロパティを閉じます。

Mac OS X の場合

- 1 CaptureOnTouch を起動します。
- 2 [おまかせスキャン] をクリックします。
- 3 [フルオートモードでスキャンする] の [OFF] をクリックします。
- 4 [スキャナーの設定] ボタンをクリックします。
- 5 [詳細設定ダイアログボックスを使う] の [ON] をクリックします。
- 6  をクリックします。
スキャナードライバーの設定画面が開きます。

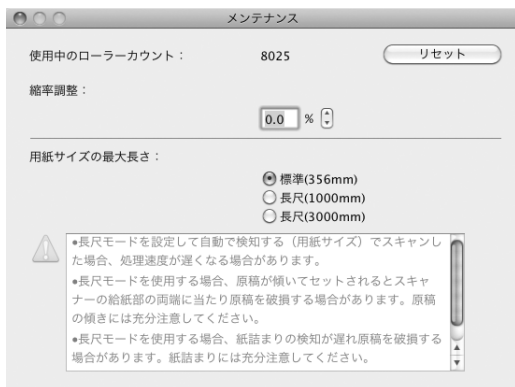
7 ⓘ (情報ボタン) をクリックします。

[スキナーの情報] ダイアログボックスが開きます。



8 [メンテナンス] をクリックします。

[メンテナンス] ダイアログボックスが開きます。



9 [リセット] をクリックします。

10 ● をクリックしてダイアログボックスを閉じます。

自動電源オフ設定

本製品は、スキャンなどの操作をしないまま 4 時間経過すると自動的に電源がオフになります。

この設定を無効にするには、次の手順に従います。

1 Windows を起動し、管理者権限を持つユーザーとしてログオンします。

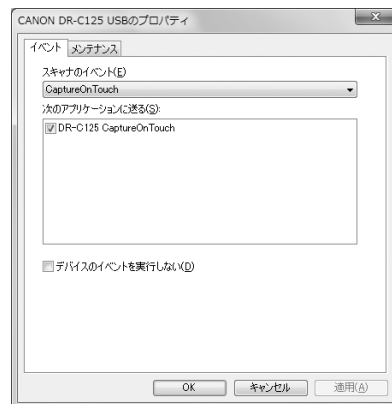
2 スタートボタンをクリックし、[すべてのプログラム]、[Canon DR-C125]、[Canon imageFORMULA ユーティリティ]の順にクリックします。

imageFORMULA ユーティリティが起動します。

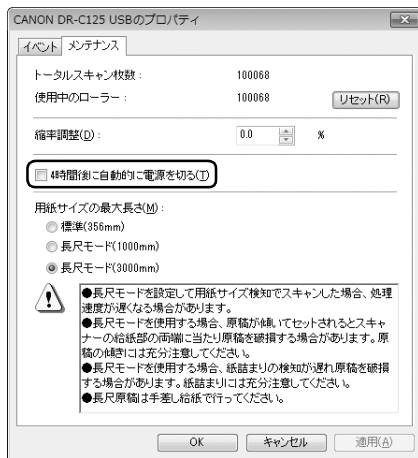


3 [Canon DR-C125 USB] をクリックし、プロパティをクリックします。

スキナーのプロパティが表示されます。



- 4** [メンテナンス] タブをクリックし、[4 時間後に自動的に電源を切る] チェックボックスをオフにします。



- 5** [OK] をクリックしてスキャナーのプロパティを閉じます。

トラブル Q & A

ここでは、お問い合わせの多いトラブルについて、その対処方法を説明しています。

問題が解決しないときは、お買い求めの販売店または 64 ページに記載されているサービス窓口にご相談ください。

Q1. 電源が入らない。

A1. ACアダプターの電源プラグが確実にコンセントに接続されていることを確認してください。

Q2. スキャナーが認識されない。

A2. (1) スキャナーとコンピューターがUSBケーブルで正しく接続されていることを確認してください。

(2) スキャナーの電源が入っていることを確認してください。この前の「Q1. 電源が入らない」も参照してください。

(3) コンピューターのUSBインタフェースがスキャナーに対応していない可能性があります。本製品は、すべてのUSBインタフェースでの動作を保証していません。

(4) 付属のUSBケーブルでスキャナーとコンピューターを接続していることを確認してください。市販のUSBケーブルによっては、スキャナーに対応していないことがあります。

(5) USB HUB を経由してスキャナーとコンピューターを接続している場合は、USB HUB を取り外し、スキャナーとコンピューターを直接接続してください。

Q3. 原稿が斜めに給紙される（スキャン画像が斜めになる）。

A3. (1) 原稿ガイドをできるだけ原稿にぴったりと合わせて、まっすぐ給紙されるように原稿をセットしてください。

(2) スキャナードライバーの設定で「画像の傾きを自動で補正する」(または「斜行補正する」)を有効にしてください。

(3) すでに大量の枚数をスキャンしている場合は、ローラーを清掃してください。それでも原稿が斜めに給紙される場合は、ローラー交換などのメンテナンスが必要です。ローラーの清掃および交換については「第7章 メンテナンス」を参照してください。

Q4. スキャナードライバーで両面スキャンを設定しているのに、両面でスキャンされない。

A4. CaptureOnTouch で片面のみをスキャンする設定となっているジョブを使用した場合は、スキャナードライバーの設定にかかわらず常に片面のみがスキャンされます。

ジョブの設定を変更するか、両面スキャン用のジョブを作成してください。

Q5. スキャン画像に白線 / すじが発生する。

A5. 読み取りガラス（表面と裏面の両方とも）やローラーを清掃してください。糊や修正液など粘着性のある汚れを清掃するときは、線の現れる場所をやや強めに拭いてみてください。清掃後も問題が解決しない場合は、内部ガラスにキズが付いている可能性があります。お買い上げの販売店または担当サービス窓口にお問い合わせください。

Q6. ページが抜ける（足りない）。

A6. スキャナードライバーの「読み取り面」の設定が「白紙をスキップする」に設定されていると、黒い部分が少ない原稿が意図せず削除（スキップ）されることがあります。「設定」ボタンをクリックして「白紙スキップのしやすさ」の値を小さくするか、「読み取り面」を片面や両面など他の設定にしてください。原稿の重送が原因でページが抜ける場合の対処については、「Q7. 原稿が詰まる（または重送する）」を参照してください。


Q7. 原稿が詰まる（または重送する）。

A7. (1) ローラーが正しく取り付けられているかを確認し、必要に応じてローラーを清掃してください。

(2) 原稿が静電気などにより密着すると正常にスキャンできません。よくさばいてからセットしてください。

(3) 給紙切り替えレバーを非分離給紙の位置（上側）にセットして、1枚ずつ手差し給紙でスキャンしてください。

Q8. スキャン画像が全ページバラバラの複数の文書として保存される。

A8. CaptureOnTouch では、出力するファイル形式を TIFF または PDF にした場合に、複数ページを 1 つのスキャン画像として保存できます。この場合は、「ファイル形式」を選択した後で  ボタンをクリックし、表示されるダイアログボックスで「全てのページを 1 つのファイルにする」を選択してください。

Q9. 原稿は給紙されたのに、スキャンが終了しない。

A9. スキャナードライバーの設定画面で、給紙方法を「パネルで給紙」または「自動給紙」に設定していると、原稿が給紙されても、それ以降のスキャン動作は、スキャンパネルのスキャンボタンをクリックするまで行われません。

Q10. JPEG 形式や BMP 形式 (PICT 形式) で複数ページのスキャン画像を 1 つのファイルに保存できない。

A10. JPEG 形式および BMP 形式 (PICT 形式) では、複数ページのスキャン画像を 1 つのファイルに保存できません。マルチページ TIFF 形式または PDF 形式で保存してください。

Q11. スキャン中にメモリー不足になり、スキャンできなくなった。

A11. コンピューターのメモリーを大量に使用するようなスキャン条件では、メモリー不足によりスキャンができなくなる場合があります。コンピューターに搭載されているメモリー容量によりますが、下記の条件が重なるに従ってメモリー不足になる可能性が高くなります。

- [カラーモード] を [24 ビットカラー] にする
 - [用紙サイズ] で大きな用紙サイズ (リーガルなど) を指定する。または [最大サイズ] にする
 - [解像度] で高い解像度 (600dpi など) を指定する
- スキャン中にメモリー不足などのメッセージが表示されたときは、アプリケーションを終了させ、スキャン条件を変更 (たとえば、解像度を低くする、用紙サイズを小さくするなど) してからスキャンをやり直してください。また、[モアレ除去] や [裏写り / 地色除去] をオンにしている場合は、これらの設定値をオフにすることでメモリーの使用量を抑えることができます。

Q12. スキャン画像が天地逆さまになる。

A12. スキャナードライバーの設定を確認してください。
Windows の場合は、[搬送] タブの [原稿の上側を下に向けてセット] がオフになっていることを確認してください。
Mac OS X の場合は、[詳細設定] ダイアログの [原稿の上側を下に向けてセット] がオフになっていることを確認してください。

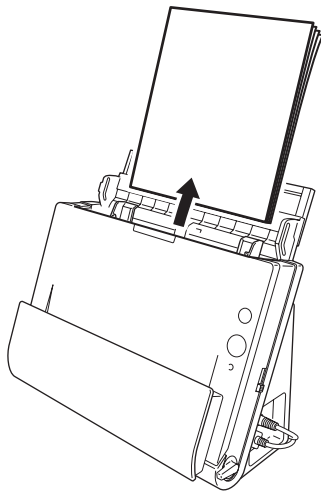
紙づまりの処理

原稿のスキャン中に紙づまりが発生したら、以下の手順に従って処理します。

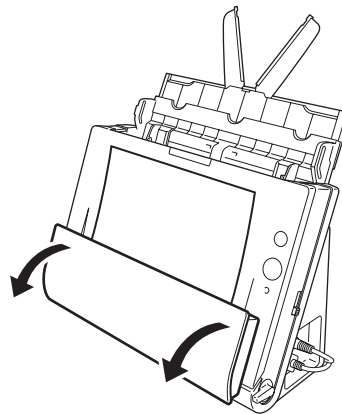
⚠ 注意

つまった紙を取り除くときは慎重に取り除いてください。紙の端で手を切るなど思わぬけがをすることがあります。

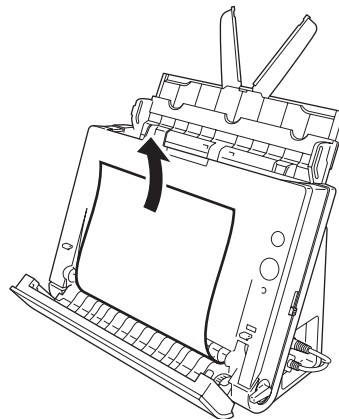
- 1 給紙トレイに残っている原稿を取り除きます。



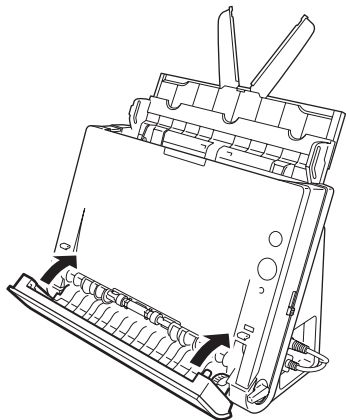
- 2 排紙側に原稿が詰まっているときは、排紙ポケットを開きます。



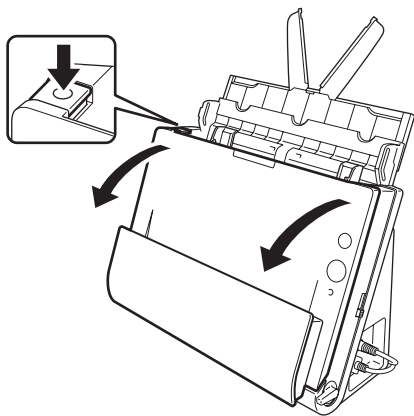
- 3 詰まった原稿を取り除きます。



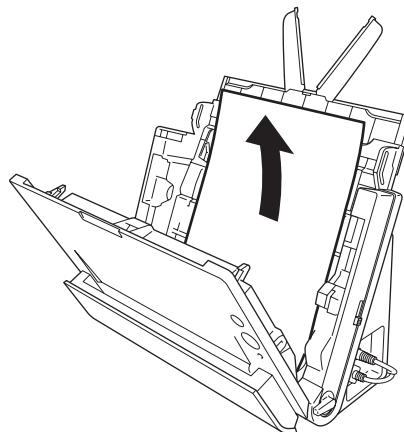
- 4** 排紙ポケットを元の位置に戻します。カチッと音がして確実に固定されたことを確認します。



- 5** OPEN ボタンを押して、前ユニットを手前に開きます。



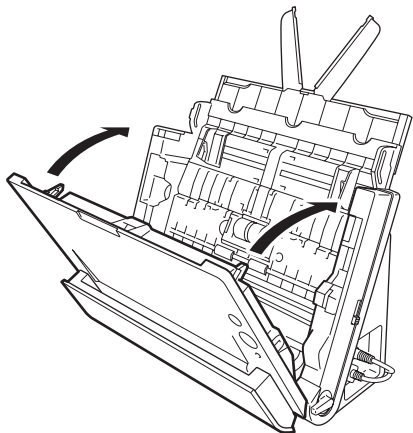
- 6** 詰まった原稿を取り除きます。




重要

原稿は無理に引っ張らず、慎重に取り除いてください。万一、原稿が破れてしまった場合は、残りの紙片も必ず取り除いてください。

- 7** 前ユニット上部の左右をゆっくり押します。カチッと音がして確実に元の位置に戻ったことを確認します。



処理が終わったら、最後の原稿が記録されているかどうかを確認し、作業を続けてください。

 ヒント

スキャナードライバーの設定画面で [継続モード] チェックボックスをオンにすると、紙づまりを起こした原稿の画像を保存しないで中断します。紙づまりの処理が終わったら、紙づまりを起こした原稿からスキャンを継続することができます。この機能は、継続モードに対応したアプリケーションでのみ有効です。

仕様

本体

形式	卓上型シートスルースキャナー
読み取り原稿サイズ	
普通紙	
サイズ	幅 : 50.8 ~ 216mm (2" ~ 8.5") 長さ : 53.9 ~ 356mm (2.12" ~ 14") (長尺モード時は最大 3,000mm (118.1"))
紙厚 (分離給紙の場合)	
	Uターン排紙時 : 52 ~ 128 g/m ² (0.06 ~ 0.15 mm) ストレート排紙時 : 40 ~ 209 g/m ² (0.05 ~ 0.25 mm)
名刺	
サイズ	幅 50mm (1.97") × 長さ 53.9mm (2.12") 以上
紙厚	300g/m ² (0.35mm (0.0138")) 以下
排紙方法	ストレート排紙のみ
挿入方向	縦送りのみ
カード	
サイズ	53.9mm (2.12") × 85.5mm (3.37") (ISO/JIS 規格準拠)
カード厚	0.76mm (0.03") 以下
挿入方向	横送りのみ
エンボス付き	可能
給紙方法	自動
読み取りセンサー	コンタクトイメージセンサー
光源	LED
読み取り面	片面 / 両面
読み取りモード	白黒、誤差拡散、256 階調グレースケール、アドバンスドテキストエンハンスメント、アドバンスドテキストエンハンスメント II、24 ビットカラー
読み取り解像度	150 × 150dpi/200 × 200dpi/300 × 300dpi/ 400 × 400dpi/600 × 600dpi
読み取り速度	
(条件 : CPU Core 2 Duo 3.0GHz、実装メモリー 2GB、原稿サイズ A4)	
白黒	片面 200dpi 25 枚 / 分 300dpi 25 枚 / 分 両面 200dpi 50 面 / 分 300dpi 50 面 / 分
グレースケール	片面 200dpi 25 枚 / 分 300dpi 25 枚 / 分 両面 200dpi 50 面 / 分 300dpi 50 面 / 分
24 ビットカラー	片面 200dpi 25 枚 / 分 300dpi 15 枚 / 分 両面 200dpi 50 面 / 分 300dpi 30 面 / 分
インタフェース	Hi-Speed USB 2.0
その他の機能	自動原稿厚調整、半折りスキャン

外形寸法	幅 300 (11.81") × 奥行き 156 (6.14") × 高さ 217 (8.54") mm (給紙トレイを閉じた状態) 幅 300 (11.81") × 奥行き 235 (9.25") × 高さ 336 (13.2") mm (給紙トレイを開いた状態)
質量 (AC アダプターを除く)	約 2.6kg
電源 (AC アダプター使用)	DC16V 1.0A
消費電力	
100V	動作時 : 11W 以下、スリープモード : 1.8W 以下、 電源スイッチ OFF 時 : 0.5W 以下
120V	動作時 : 11W 以下、スリープモード : 1.8W 以下、 電源スイッチ OFF 時 : 0.5W 以下
200 ~ 240V	動作時 : 11.2W 以下、スリープモード : 1.9W 以下、 電源スイッチ OFF 時 : 0.5W 以下
騒音	40dB 以下
使用環境	温度 : 10℃ ~ 32.5℃ 湿度 : 20% (RH) ~ 80% (RH)

AC アダプター (100 ~ 240V 型)

型番	MG1-4578
入力	AC100 ~ 240V 50/60Hz 0.3 ~ 0.53A
出力	DC16V 1.4A
質量	約 0.2kg (電源コード含まず)

交換部品

交換ローラーキット (商品コード : 5484B001)

搬送ローラー (給紙ローラー、分離ローラー) の交換キットです。

- 交換方法については、「消耗品の交換」(→ P.50) を参照してください。
- 交換部品についての詳細については、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

保証とアフターサービス

- この商品には保証書がついています
保証書は、お買い上げ販売店でお渡しします。お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめの上、内容をよくお読みになり大切に保管してください。
- 保証期間
保証期間はお買い上げ日より1年間です。
消耗品（給紙ローラーと分離ローラー）については、保証期間内であっても保証の対象とはなりません。
- 修理サービスのご相談
修理サービスのご相談は、お買い上げの販売店または63ページに記載されている修理受付窓口へご相談ください。
- 修理を依頼される前に
56ページの「トラブルQ & A」にそって故障かどうかお確かめください。
それでも直らない場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜き、修理をご依頼ください。
- 修理を依頼されるときに、ご連絡いただきたいこと
 - お客様のお名前
 - ご住所、お電話番号
 - 商品の品番
 - 故障の内容（できるだけ詳しく）
- 本製品を修理のために送付するときのお願い
本製品の修理を依頼するときは、63ページに記載されている修理受付窓口
に送付の上、指定されたサービスセンターに本製品をお送りいただく必要が
あります。本製品の送付には、製品が入っていた梱包箱をご利用ください。
また、梱包箱に入れるときに、本製品を梱包材でしっかり固定していただく
ようお願いいたします。
- 補修用性能部品について
保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造
打ち切り後5年間です。（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持する
ために必要な部品です。）

修理受付窓口

保証内容や修理についてのお問い合わせは、お買い上げの販売店または、下記のキャノンサービスセンターへお問い合わせください。下記、修理受付窓口の受付時間は、9:00AM～5:30PMです。土曜、日曜、祝祭日は休まさせていただきます。(ただし、サービスセンター上野、サービスセンター新宿の営業時間は、10:00AM～6:00PM、休業日は日曜、祝祭日です。)また、※印のQRセンター、サービスセンターでは、郵送・宅配による修理品もお取扱いを致しております。

お願い：本機のお取り扱い方法のお問い合わせは、必ず販売店または「お客様相談センター」あてにご連絡ください。

北海道地区

※サービスセンター札幌

TEL 011-207-2411

〒0600003 北海道札幌市中央区北3条西4-1-1 日本生命札幌ビル 高層棟 1F

東北地区

※サービスセンター仙台

TEL 022-217-3210

〒9808560 宮城県仙台市青葉区国分町3-6-1 仙台パークビルディング 1F

関東・信越地区

サービスセンター上野

TEL 03-3837-2961

〒1100005 東京都台東区上野 1-1-12 信井ビル 1F

サービスセンター新宿

TEL 03-3348-4725

〒1630401 東京都新宿区西新宿 2-1-1 新宿三井ビル 1F

サービスセンター横浜

TEL 045-453-2269

〒2210056 神奈川県横浜市神奈川区金港町 2-6 横浜プラザビル 9F

東日本修理センター

TEL 043-211-9032

〒2618711 千葉県千葉市美浜区中瀬 1-7-2 キャノンMJ幕張事業所 1F

※キャノンテクニカルセンター（郵送・宅配のみ）

TEL 0297-35-5000

〒3060605 茨城県坂東市馬立(マタテ)1234 F7棟 3F

中部・北陸地区

※サービスセンター名古屋

TEL 052-209-6000

〒4600003 愛知県名古屋市中区錦 1-11-11 名古屋インターシティ 2F

近畿地区

※サービスセンター大阪中之島

TEL 06-6459-2565

〒5300005 大阪府大阪市北区中之島 6-1-21 キャノンビジネスサポート中之島ビル 2F

中国・四国地区

サービスセンター広島

TEL 082-240-6712

〒7300051 広島県広島市中区大手町 3-7-5 広島パークビル 1F

九州地区

※サービスセンター福岡

TEL 092-281-1400

〒8120024 福岡県福岡市博多区綱場町 4-1 福岡 RD ビル 1F

2011年5月2日現在 上記の内容は、都合により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

サービス&サポートのご案内

■ お客様相談センター

取扱い方法および修理に関するご相談は、お買い上げ頂いた販売店または下記窓口にご相談ください。

お客様相談センター
全国共通電話番号



050-555-90072

受付時間：＜平日＞ 9:00～12:00 / 13:00～17:00

（土日祝日と年末年始、弊社休業日は休ませていただきます。）

※ 上記番号は 050 から始まる IP 電話（株式会社エヌ・ティ・ティエムイー（NTT-ME）の XePhion Call Direct）を利用しています。

NTT の固定電話（一般回線）から地域・時間帯にかかわらず同一通話料金（10.4 円 / 3 分）でご利用になれます。

※ 携帯電話・PHS をご利用の場合、ご契約先携帯電話事業者の定める通話料金となります。詳しくはご契約の携帯電話事業者にお問い合わせください。尚、一部の PHS からはご利用いただけませんのでご了承ください。

※ お客さまが 050 から始まる IP 電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。IP 電話からのご利用は、IP 電話事業者間の接続状況によります。NTT-ME の XePhion Call Direct の上記番号との通話（接続）可否については、ご契約のプロバイダーにお問い合わせください。IP 電話からつながらない場合の事象（話中音、アナウンス、ブザー音など）はプロバイダーによって異なります。また、IP 電話の相互通話であっても上記番号との通話料金はプロバイダーによって異なります。詳しくはご契約のプロバイダーにお問い合わせください。

※ 上記番号におかけになってもつながらない場合は、NTT の固定電話（一般回線）からおかけいただくか、043-211-9156 におかけくださいますようお願いいたします。

※ お客様相談センターの詳細につきましてはキヤノンホームページ（<http://cweb.canon.jp/e-support/rc/>）をご参照ください、

■ 消耗品の入手方法

消耗品はお買い上げ頂いた販売店、お近くのキヤノン製品取扱店およびキヤノンマーケティングジャパン（株）販売窓口にてご購入ください。尚、ご不明な場合はお客様相談センターにご相談ください。

■ キヤノンホームページ <http://canon.jp/>

※ <http://canon.jp/support> では、製品情報、最新ドライバーのダウンロード、QA 検索などの情報が掲載されています。是非ご利用ください。

※ ホームページのレイアウトは、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

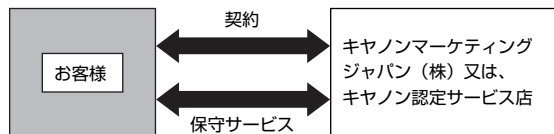
※ 通信料はお客様のご負担になります。

保守サービスのご案内

- ご購入製品をいつまでもベストの状態でご使用いただくために
このたびはドキュメントスキャナーをご購入いただき誠にありがとうございます。さて、毎日ご愛用いただくドキュメントスキャナーの無償修理保証期間経過後の保守サービスとして「キヤノン保守契約制度」を用意しています。当制度はキヤノン製品を、いつも最高の状態で快適に、ご使用いただけますように充実した内容となっており、キヤノン認定の「サービスエンジニア」が責任をもって機能の維持・管理等、万全の処置を行ないます。お客様と、キヤノンをしっかりとつなぐ保守サービスで、キヤノン製品を末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

キヤノン保守契約制度とは

ご購入後、定められた無償修理保証期間中に万一発生したトラブルは無償でサービスを実施します。保守契約制度とは、この無償修理保証期間の経過後の保守サービスを所定の料金で実施するサービスです。（製品により無償修理保証期間が異なります。また一部無償修理保証期間を設けていない製品もあります。）



- 精密機器だからこそ保守契約が必要です
ご購入いただきました機器は精密機器です。万一、思いがけないトラブルが発生した場合、時間的なロスだけでなく、予期せぬ出費が発生します。そこで、トラブルが起こってからではなく、事前に一定の料金をお支払いいただくことで、ご愛用の機器の修理に備えるのがキヤノンの保守契約制度です。

キヤノン保守契約制度のメリット

- 都度の修理料金は不要
保守契約料金には、訪問料、技術料、部品代が含まれています。万一のトラブル時も予期せぬ出費が発生することがありません。
- 保守点検の実施
お客様のご要望により、機器の保守点検を追加できます。（別途、有料となります。）
※ 天災、火災、第三者の改造等に起因するトラブルは除きます。
※ 消耗品およびキヤノン指定の部品は対象外となります。
- 購入時契約のおすすめ
ご愛用品を安心してお使いいただく為に、保守契約に加入をお勧めいたします。また、ご購入時に加入いただきますと、手続きなどの手間は一度ですみ便利です。
キヤノン保守契約に関するお申し込み、お問い合わせはお買い上げの販売店もしくはキヤノンマーケティングジャパン（株）までお願いします。

Canon

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6 CANON **S**TOWER



CE-IJ-838

PUB. CE-IJ-838

xxxxxx

© CANON ELECTRONICS INC. 2011

PRINTED IN JAPAN